

# 都立新宿高等学校 令和6年度(2024年度) シラバス

教科:	国語		科目名:	現代の国語		講座名:	現代の国語	
年次:	1年次	単位数:	2	区分:	必履修	形態:	クラス単位	
使用教科書・補助教材:	現代の国語(東京書籍)、最新国語便覧(浜島書店)、読解を深める現代文単語(桐原書店)、上級入試漢字・語彙(桐原書店)、ちくま評論入門 二訂版(筑摩書房)							
教科担当者:	福島万葉子、志村直子、南島順子、小林淳郎							

## 科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
言語感覚を磨き、実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けることができる。	国語を的確に理解し、適切に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めることができる。	言語文化に対する関心を深め、国語を尊重しその向上を図るとともに、言語を通して他者や社会に関わろうとする態度を育てることができる。

## 日常の学習方法

①音読するとともに語句の意味調べを行い、教科書の脚問や「学習の手引き」「漢字と語彙」を予習し、疑問点の拾い出しなどを行う。 ②授業では、予習でわからなかった部分を中心に表現形態に応じた読解の方法を学びつつ、疑問点を解決する。 ③授業で学んだ事項の整理をして定着を図る。 ④小テスト等を通して、漢字や語句の知識を継続的に増やしていく。 ⑤問題集等の副教材で発展的な学習を行う。
---

## 履修上の注意(発展科目との関連)

必履修科目であり、2年次で履修する「文学国語」に繋がる科目である。将来の進路の方向(文系・理系)に関わらず、大学入学共通テストの出題内容の基本を学ぶという意味でも極めて重要な科目であることを心に留めておいてほしい。また、言語によって読解・表現する能力は豊かな社会生活の実現に寄与するものであり、国語という教科を離れてあらゆる教科の基礎でもあることを認識して学んでほしい。
---

## 年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	「技術が道徳を代行するとき」(池内了)	【知識及び技能】 語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文について考え、他者と共有することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	・論の展開に留意した評論の基本的な読解(読) ・要約の基本(書) ・題材に関する考えの共有(話・聞)	【知識・技能】 語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 本文について考え、他者と共有している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	6	
	「水の東西」(山崎正和)	【知識及び技能】 語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文について考え、他者と共有することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	・論の展開に留意した評論の基本的な読解(読) ・要約の基本(書) ・題材に関する考えの共有(話・聞)	【知識・技能】 語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 本文について考え、他者と共有している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	6	
	中間考査								1
	「言葉は世界を切り分ける」(今井むつみ)	【知識及び技能】 語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文について考え、他者と共有することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	・論の展開に留意した評論の基本的な読解(読) ・要約の基本(書) ・題材に関する考えの共有(話・聞)	【知識・技能】 語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 本文について考え、他者と共有している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	6	
	「解釈」(外山滋比古)	【知識及び技能】 語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文について考え、他者と共有することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	・論の展開に留意した評論の基本的な読解(読) ・要約の基本(書) ・題材に関する考えの共有(話・聞)	【知識・技能】 語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 本文について考え、他者と共有している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	6	
期末考査								1	
1学期配当時間計								26	
2 学期	「広告の形而上学」(岩井克人)	【知識及び技能】 語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文について考え、他者と共有することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	・論の展開に留意した評論の読解(読) ・要約(書) ・題材に関する考えの共有(話・聞)	【知識・技能】 語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 本文について考え、他者と共有している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	7	
	「時間と自由の関係について」(内山節)	【知識及び技能】 語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文について考え、他者と共有することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	・論の展開に留意した評論の読解(読) ・要約(書) ・題材に関する考えの共有(話・聞)	【知識・技能】 語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 本文について考え、他者と共有している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	7	
	中間考査								1
	「真の自立とは」(篤田清一)	【知識及び技能】 語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文について考え、他者と共有することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	・論の展開に留意した評論の読解(読) ・要約(書) ・題材に関する考えの共有(話・聞)	【知識・技能】 語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 本文について考え、他者と共有している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	7	
	「生物の多様性とは何か」(福岡伸一)	【知識及び技能】 語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文について考え、他者と共有することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	・論の展開に留意した評論の読解(読) ・要約(書) ・題材に関する考えの共有(話・聞)	【知識・技能】 語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 本文について考え、他者と共有している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	7	
期末考査								1	
2学期配当時間計								30	

3 学 期	「暇と退屈の倫理学」(國分功一郎)	【知識及び技能】 語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文について考え、他者と共有することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	・論の展開に留意した評論の読解(読) ・要約(書) ・論理的でわかりやすい表現(書) ・題材に関する考えの共有(話・聞)	【知識・技能】 語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 本文について考え、他者と共有している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	6	
	「〈私〉時代のデモクラシー」(宇野重規)	【知識及び技能】 語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文について考え、他者と共有することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	・論の展開に留意した評論の読解(読) ・要約(書) ・論理的でわかりやすい表現(書) ・題材に関する考えの共有(話・聞)	【知識・技能】 語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 本文について考え、他者と共有している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	7	
								1	
学年末考査									
								3学期配当時間計	14
								年間配当時間計	70

授業外での学習・講習・特別考査等

特別考査(春) 実施範囲等	1学期実力テスト 実施範囲等	夏季休業期間	特別考査(夏) 実施範囲等	2学期実力テスト 実施範囲等	冬季休業期間	特別考査(冬) 実施範囲等	3学期実力テスト 実施範囲等
春季休業期間中 課題の範囲	評論 小説 随想 (外部模試を利用)	夏季休業期間中 課題	夏季休業期間中 課題の範囲	評論 小説 随想 (外部模試を利用)	冬季休業期間中 課題	冬季休業期間中 課題の範囲	評論 小説 随想 (外部模試を利用)

# 都立新宿高等学校 令和6年度(2024年度) シラバス

教科:	国語		科目名:	言語文化		講座名:	言語文化	
年次:	1年次	単位数:	3		区分:	必修	形態:	習熟度別
使用教科書・補助教材:	精選言語文化(東京書籍)、新訂版最新国語便覧(浜島書店)、体系古典文法 九訂版(数研出版)、必携 明説漢文(尚文出版)、古文単語330(いづな書店)、説話に学ぶ用言(浜島書店)、徒然草に学ぶ助動詞(浜島書店)、故事成語に学ぶ基本句法(浜島書店)、史伝・思想に学ぶ必須句法(浜島書店)、LT古文1(浜島書店)							
教科担当者:	志村直子、池田篤、福島万葉子、佐藤藍、久間竜太郎、小林淳郎、南島順子							

## 科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	他者との関わりの中で思考力や表現力を伸ばし、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。	言語文化に対する関心を深め、国語を尊重しその向上を図るとともに、言語を通して他者や社会に関わろうとする態度を育てる。

## 日常の学習方法

①繰り返し音読を行うとともに、語句の意味調べ、現代語訳などを行い、教科書の脚問や「学習の手引き」「語句と表現」を予習する。 ②授業では、予習でわからなかった部分を中心に新たな知識を得るとともに、知識の正しい活用方法を学ぶ。 ③復習として、授業で学んだ事項を整理して定着を図る。 ④小テスト等を通して、古典文法や漢文句法、古語などの知識を継続的に増やしていく。 ⑤問題集等の副教材で発展的な学習を行う。
--

## 履修上の注意(発展科目との関連)

必修科目であり、2年次で履修する「古典探究」に繋がる科目である。将来の進路の方向(文系・理系)に関わらず、大学入試共通テストの出題内容の基礎を学ぶという意味でも極めて重要な科目であることを心に留めておいてほしい。
--

## 年間授業計画

単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	古文入門	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	『宇治拾遺物語』『児のそら寝』 『十訓抄』『大江山の歌』 ・歴史的仮名遣い・品詞の分類・用言の基礎・係り結び	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	12
	漢文入門	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	『韓非子』『矛盾』 『唐詩紀事』推敲 ・訓読と書き下し(訓点・再読文字・返読文字・助字・置き字)	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	7
	中間考査							
	歌物語Ⅰ	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	『伊勢物語』『芥川』『筒井筒』 ・用言の完成・助動詞の基礎・音便の基礎・和歌の修辞・文学史(歌物語)	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	10
	故事成語	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	『戦国策』『借虎威』 『列子』『朝三暮四』 ・訓読と書き下しの完成・基本句法の習得・同訓異字・文末助字	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	8
期末考査								
							1学期配当時間計	39
	歌物語Ⅱ 日記	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	『伊勢物語』『東下り』 『土佐日記』『馬のはなむけ』『帰京』 ・用言の完成・助動詞の習得・和歌の修辞・係り結びの発展	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	12
	寓話	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	『淮南子』『塞翁馬』 ・基本的な句法の習得	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	4
	詩歌	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	「詩歌」 ・詩歌の修辞法の理解と読解	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	5
中間考査								
							1	

2 学期	随筆	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	『徒然草』『丹波に出雲といふ所あり』 「九月二十日のころ」 ・助動詞の完成・敬語の基礎・文学史 (随筆)	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	11
	文	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	「雑説」 ・基本的な句法の習得	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	4
	漢詩	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	漢詩 ・漢詩のきまり・文学史(漢詩)	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	4
	和歌Ⅰ	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	和歌(万葉集) ・和歌の修辞・文学史(三大歌集)	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	3
期末考査								1
2学期配当時間計								45
3 学期	史話	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	『十八史略』『管鮑之交』 基本的な句法の習得・歴史背景(中国 古代)	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	3
	思想	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	『論語』 基本的な句法の習得・思想史	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	2
	和歌Ⅰ	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	和歌(古今和歌集、新古今和歌集) ・和歌の修辞・文学史(三大歌集)	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	2
	軍記物語	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	『平家物語』『木曾の最期』 ・助動詞の完成・敬語の基礎・文学史 (軍記物語)	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	5
	小説Ⅱ	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	「羅生門」(芥川龍之介) ・時代背景や情景描写に留意した小 説の読解と解釈	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	8
学年末考査								1
3学期配当時間計								21
年間配当時間計								105

授業外での学習・講習・特別考査等

特別考査(春) 実施範囲等	1学期実力テスト 実施範囲等	夏季休業期間	特別考査(夏) 実施範囲等	2学期実力テスト 実施範囲等	冬季休業期間	特別考査(冬) 実施範囲等	3学期実力テスト 実施範囲等
春季休業期間中 課題の範囲	古文 漢文 (外部模試を利用)	夏季休業期間中 課題 指名生徒対象講 習など	夏季休業期間中 課題の範囲	古文 漢文 (外部模試を利用)	冬季休業期間中 課題	冬季休業期間中 課題の範囲	古文 漢文 (外部模試を利用)

# 都立新宿高等学校 令和6年度(2024年度) シラバス

教科:	地理歴史		科目名:	地理総合		講座名:	地理総合	
年次:	1年次	単位数:	2	区分:	必修	形態:	クラス単位	
使用教科書・補助教材:	「新地理総合」帝国書院		「新詳高等地図」帝国書院		「新詳地理資料COMPLETE」帝国書院			
教科担当者:	宮澤達也 有馬利一							

## 科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
グローバルな視点から国際理解や国際協調のあり方を、地域的な視点から防災などの諸課題への対応を考察し、概念を活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想し、世界の生活文化の多様性や防災、地域の課題への取り組みを理解する。	「位置や分布」「場所」「人間と自然環境の相互依存関係」などから人々の生活と自然環境がどのように関連しているか、どのように結びつき、それらがどのように変容しながら現在の地域が形成されたかを考察する。	グローバル化が進み、国際理解の必要性が増している現代において、地理的な課題を主体的に追究、解決しようとする態度や自覚を、「多面的・多角的考察」を通した日々の学習の積み重ねによって涵養する。

## 日常の学習方法

<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書(地図帳を含む)や資料集をもとに、随時配布されるプリントをベースにして学習を進める。</li> <li>主要国の国名と位置は必ずおさえておくこと。</li> </ul>
--

## 履修上の注意(発展科目との関連)

3年次に選択履修する「地理探究」の内容に接続する。
---------------------------

## 年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当数	
1学期	地図と地理情報システム	<b>【知識及び技能】</b> 地図やGISの役割や有用性を理解している。さまざまな地理情報を地図やGISを用いてまとめる技能を身につける。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 地図やGISについて、目的や用途、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察させる。また表現する。 <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 地図やGISについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・地球上の位置と時差 ・地図の役割と種類	<b>【知識及び技能】</b> 地図やGISの役割や有用性を理解している。さまざまな地理情報を地図やGISを用いてまとめる技能を身につけている。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 地図やGISについて、目的や用途、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。 <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 地図やGISについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	8	
	結びつきを深める現代世界	<b>【知識及び技能】</b> 現代世界の地域構成を示した地図の読図をもとに、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結びつきについて理解する。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 現代世界の地域構成について、位置や範囲に着目して、主題を設定し世界的視野からみた日本の位置、国内や国家間の結びつきを多面的・多角的に考察し、表現する。 <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を追究、解決しようとする態度を養う。	・現代世界の国家と領域 ・グローバル化する世界	<b>【知識及び技能】</b> 現代世界の地域構成を示した地図の読図をもとに、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結びつきについて理解している。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 現代世界の地域構成について、位置や範囲に着目して、主題を設定し世界的視野からみた日本の位置、国内や国家間の結びつきを多面的・多角的に考察し、表現している。 <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を追究、解決しようとしている。	○	○		9	
	生活文化の多様性と国際理解	<b>【知識及び技能】</b> 世界の人の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することを理解する。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 世界の人の生活文化について、その生活文化がみられる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりに着目して、主題を設定し多角的・多面的に考察し、表現する。 <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・世界の地形と人々の生活 ・世界の気候と人々の生活	<b>【知識及び技能】</b> 世界の人の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することを理解している。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 世界の人の生活文化について、その生活文化がみられる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりに着目して、主題を設定し多角的・多面的に考察し、表現している。 <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○		9	
		<b>【知識及び技能】</b>  <b>【思考力、判断力、表現力等】</b>  <b>【学びに向かう力、人間性等】</b>		<b>【知識及び技能】</b>  <b>【思考力、判断力、表現力等】</b>  <b>【学びに向かう力、人間性等】</b>					
1学期配当時間計									26
2学期	生活文化の多様性と国際理解	<b>【知識及び技能】</b> 世界の人の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することを理解する。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 世界の人の生活文化について、その生活文化がみられる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりに着目して、主題を設定し多角的・多面的に考察し、表現する。 <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・世界の言語・宗教と人々の生活 ・歴史的背景と人々の生活 ・世界の産業と人々の生活	<b>【知識及び技能】</b> 世界の人の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することを理解している。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 世界の人の生活文化について、その生活文化がみられる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりに着目して、主題を設定し多角的・多面的に考察し、表現している。 <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	15	
	地球的課題と国際協力	<b>【知識及び技能】</b> 世界各地でみられる地球的課題をもとに、各地で共通する傾向性や課題相互の関連性を理解する。またそれらの解決には国際協力や各国での取り組みが必要であることを理解する。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 世界各地でみられる地球的課題について、地域の結びつきや持続可能な社会づくりに着目して主題を設定し、現状や要因、解決の方向性を多面的・多角的に考察し、表現する。 <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野に、そこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・複雑に絡み合う地球的課題 ・地球環境問題 ・資源・エネルギー問題 ・人口問題 ・食料問題 ・都市・居住問題	<b>【知識及び技能】</b> 世界各地でみられる地球的課題をもとに、各地で共通する傾向性や課題相互の関連性を理解する。またそれらの解決には国際協力や各国での取り組みが必要であることを理解している。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 世界各地でみられる地球的課題について、地域の結びつきや持続可能な社会づくりに着目して主題を設定し、現状や要因、解決の方向性を多面的・多角的に考察し、表現している。 <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野に、そこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	15	



# 都立新宿高等学校 令和6年度(2024年度) シラバス

教科:	地理歴史		科目名:	歴史総合		講座名:	歴史総合	
年次:	1年次	単位数:	2	区分:	必修	形態:	クラス単位	
使用教科書・補助教材:	教科書:『歴史総合 近代から現代へ』山川出版社/補助教材:『歴史総合 近代から現代へ 準拠ノート』/『ダイアログ歴史総合』第一学習社							
教科担当者:	伊藤 正行 清水 篤							

## 科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とそれの中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在のつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

## 日常の学習方法

教科書と準拠ノートを活用し、必要な知識を予習・復習しておく。授業では協同的な探究活動が主体となります。
---

## 履修上の注意(発展科目との関連)

2年次の日本史探究・世界史探究を意識し、学び方をしっかりと身につけること。
---------------------------------------

## 年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	歴史の扉	<p>【知識及び技能】</p> <p>日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養い、日本や他国、それらの文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。</p>	(1)歴史と私たち (2)歴史の特質と資料	<p>【知識及び技能】</p> <p>日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解できているか。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し、表現できているか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養い、日本や他国、それらの文化を尊重することの大切さについての自覚を深めているか。</p>	○	○	○	2
	結び付く世界と日本の開国	<p>【知識及び技能】</p> <p>18世紀アジアの経済と社会を理解する。工業化と世界市場の形成を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>アジア諸国における経済活動の特徴、アジア各地域間の関係、アジア諸国との関係と多面的・多角的に考察し、表現する。アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養い、日本や他国、それらの文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。</p>	(1)近代化への問い (2)18世紀のアジアの経済と社会 (3)工業化と世界市場の形成	<p>【知識・技能】</p> <p>18世紀アジアの経済と社会を理解できているか。工業化と世界市場の形成を理解できているか。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>アジア諸国における経済活動の特徴、アジア各地域間の関係、アジア諸国との関係と多面的・多角的に考察し、表現できているか。アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現できているか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養い、日本や他国、それらの文化を尊重することの大切さについての自覚を深めているか。</p>	○	○	○	8
	国民国家と明治維新	<p>【知識及び技能】</p> <p>立憲体制と国民国家の形成を理解する。列強の帝国主義政策とアジア社会の変容と理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>政治変革の特徴、国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。帝国主義政策の特徴、列強間の関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p>	(1)立憲体制と国民国家の形成 (2)列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容	<p>【知識・技能】</p> <p>立憲体制と国民国家の形成を理解できているか。列強の帝国主義政策とアジア社会の変容と理解できているか。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>政治変革の特徴、国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現できているか。帝国主義政策の特徴、列強間の関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現できているか。</p>	○	○	○	8

	<p>【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養い、日本や他国、それらの文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。</p>		<p>【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養い、日本や他国、それらの文化を尊重することの大切さについての自覚を深めているか。</p>					
近代化と現代的な諸課題	<p>【知識及び技能】 現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 設定した主題について多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養い、日本や他国、それらの文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。</p>	(1)自由・制限、平等・格差、開発・保全、統合・分化、対立・協調の観点から主題を設定して課題追究	<p>【知識・技能】 現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解できているか。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 設定した主題について多面的・多角的に考察し、表現できているか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養い、日本や他国、それらの文化を尊重することの大切さについての自覚を深めているか。</p>	○	○	○	8	
1学期配当時間計								26
2 学期	第一次世界大戦と大衆社会	<p>【知識及び技能】 総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解する。大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 第一次世界大戦の惨禍、日本とアジアおよび太平洋地域の関係や国際協調体制の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現する。第一次世界大戦後の社会の変容と社会運動との関連などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養い、日本や他国、それらの文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。</p>	(1)国際秩序の変化や大衆化への問い (2)総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制 (3)大衆社会の形成と社会運動の広がり	<p>【知識・技能】 総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解できているか。大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解できているか。</p> <p>【思考・判断・表現】 第一次世界大戦の惨禍、日本とアジアおよび太平洋地域の関係や国際協調体制の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現できているか。第一次世界大戦後の社会の変容と社会運動との関連などを多面的・多角的に考察し、表現できているか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養い、日本や他国、それらの文化を尊重することの大切さについての自覚を深めているか。</p>	○	○	○	6
	経済危機と第二次世界大戦	<p>【知識及び技能】 国際協調体制の動揺を理解する。第</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 各国の世界恐慌への対応の特徴、国</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に課題を主</p>	(1)国際協調体制の動揺 (2)第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰	<p>【知識・技能】 国際協調体制の動揺を理解できているか。</p> <p>【思考・判断・表現】 各国の世界恐慌への対応の特徴、国</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に課題を主</p>	○	○	○	8
	国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題	<p>【知識及び技能】 現代的な諸課題の形成に関わる国際</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 設定した主題について多面的・多角的</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に課題を主</p>	(1)自由・制限、平等・格差、開発・保全、統合・分化、対立・協調の観点から主題を設定して課題追究	<p>【知識・技能】 現代的な諸課題の形成に関わる国際</p> <p>【思考・判断・表現】 設定した主題について多面的・多角的</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に課題を主</p>	○	○	○	8
	冷戦と世界経済	<p>【知識及び技能】 国際政治の変容と理解する。世界経済の拡大と経済成長下の日本の社会を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 地域紛争と冷戦の関係、第三世界の国々の経済政策の特徴、欧米やソ</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養い、日本や他国、それらの文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。</p>	(1)グローバル化への問い (2)国際政治の変容 (3)世界経済の拡大と経済成長下の日本の社会	<p>【知識・技能】 国際政治の変容と理解できているか。世界経済の拡大と経済成長下の日本の社会を理解できているか。</p> <p>【思考・判断・表現】 地域紛争と冷戦の関係、第三世界の国々の経済政策の特徴、欧米やソ</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養い、日本や他国、それらの文化を尊重することの大切さについての自覚を深めているか。</p>	○	○	○	8
2学期配当時間計								30

3 学 期	世界秩序の変容と日本	<p>【知識及び技能】</p> <p>市場経済の変容と課題を理解する。冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>市場経済のグローバル化の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し、表現する。冷戦終結後の国際政治の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養い、日本や他国、それらの文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。</p>	(1)市場経済の変容と課題 (2)冷戦終結後の国際政治の変容と課題	<p>【知識・技能】</p> <p>市場経済の変容と課題を理解できているか。冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解できているか。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>市場経済のグローバル化の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し、表現できているか。冷戦終結後の国際政治の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し、表現できているか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養い、日本や他国、それらの文化を尊重することの大切さについての自覚を深めているか。</p>	○	○	○	8
	現代的な諸課題の形成と展望	<p>【知識及び技能】</p> <p>歴史的経緯を踏まえて、現代的な諸課題を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>設定した主題について多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養い、日本や他国、それらの文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。</p>	(1)科目のまとめ。これまでの学習を踏まえ、持続可能な社会の実現を視野に入れ、自ら課題を設定し、その主題について多面的・多角的に考察、構想し、現代的な諸課題を理解	<p>【知識・技能】</p> <p>歴史的経緯を踏まえて、現代的な諸課題を理解できているか。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>設定した主題について多面的・多角的に考察し、表現できているか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養い、日本や他国、それらの文化を尊重することの大切さについての自覚を深めているか。</p>	○	○	○	6
		<p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>				
3学期配当時間計								14
年間配当時間計								70

授業外での学習・講習・特別考査等

特別考査(春)実施範囲等	1学期実力テスト実施範囲等	夏季休業期間	特別考査(夏)実施範囲等	2学期実力テスト実施範囲等	冬季休業期間	特別考査(冬)実施範囲等	3学期実力テスト実施範囲等
なし	なし	レポート等課題	なし	なし	レポート等課題	なし	なし

都立新宿高等学校 令和6年度(2024年度) シラバス

教科:	公民		科目名:	公共		講座名:	公共	
年次:	1年次	単位数:	2	区分:	必修	形態:	クラス単位	
使用教科書・補助教材:	教科書:『詳述公共』実教出版/補助教材:『詳述公共マイノート』実教出版、『最新公共資料集2024』第一学習社							
教科担当者:	飯島博久 長谷川聡							

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生きる民主権を担う公民として、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

日常の学習方法

履修上の注意(発展科目との関連)

年間授業計画

単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
公共の扉	<b>【知識及び技能】</b> 発達心理学における青年期の意義を理解する。  <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 青年期を自らのあり方として考察する。  <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 青年期ある自らと社会との関係を自覚する。	(1)青年期の意義 (2)青年期と自己形成 (3)職業生活と社会参加	<b>【知識・技能】</b> 発達心理学における青年期の意義を理解している。  <b>【思考・判断・表現】</b> 青年期を自らのあり方として考察している。  <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 青年期ある自らと社会との関係を自覚している。	○	○	○	4
	<b>【知識及び技能】</b> 人類の思想源流であるギリシャ思想と三大宗教を理解する。  <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 思想源流とその後の思想との関連を考察する。  <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 公共的な空間における人間としてのあり方や生き方について自覚する。		(1)ギリシャ思想と三大宗教 (2)人間の自由と尊厳 (3)個人と社会 (4)主体性と他者	<b>【知識・技能】</b> ギリシャ思想と三大宗教を理解している。  <b>【思考・判断・表現】</b> 思想源流とその後の思想との関連を表現している。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> 公共的な空間における人間としてのあり方や生き方について自覚している。	○	○	○
1学	中間考査						

期	民主国家の基本原理	<p>【知識及び技能】</p> <p>公正な社会や民主政治の原理について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>人権思想や民主政治の発展について考察する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に、民主国家の諸原理についての自覚を深める。</p>	<p>(1)公正な社会 (2)人権保障の発展 (3)国民主権と民主政治の発展</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>公正な社会や民主政治の原理について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>人権思想や民主政治の発展について考察している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に、民主国家の諸原理についての自覚を深めようとしている。</p>	○	○	○	6	
	日本国憲法の基本的性格	<p>【知識及び技能】</p> <p>日本国憲法の成立や三大原理を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>日本国憲法の三大原理の関係を考察する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に、人権や平和についての自覚を深める。</p>	<p>(1)日本国憲法の成立と基本原理 (2)平和主義 (3)基本的人権の保障</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>日本国憲法の成立や三大原理を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>日本国憲法の三大原理の関係を考察している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に、人権や平和についての自覚を深めようとしている。</p>	○	○	○	8	
	期末考査								1学期配当時間計
	日本の政治機構と政治参加	<p>【知識及び技能】</p> <p>統治機構や選挙制度などについての知識を身につける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>三権や地方政府との関係性を考察する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に、政治参加の意義を自覚する。</p>	<p>(1)統治機構—国会・内閣・裁判所 (2)地方自治 (3)政党と選挙</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>統治機構や選挙制度などについての知識を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>三権や地方政府との関係性を考察している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に、政治参加の意義を自覚している。</p>	○	○	○	8	
	現代の経済社会	<p>【知識及び技能】</p> <p>経済主体や市場、金融・財政など現代経済のあり方を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>経済現象を財政活動でどのように調整するか考察する。</p>	<p>(1)経済社会の形成と変容 (2)経済主体と市場のしくみ (3)金融と財政</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>経済主体や市場、金融・財政など現代経済のあり方を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>経済現象を財政活動でどのように調整するか考察している。</p>	○	○	○	8	

2 学期		【学びに向かう力、人間性等】  経済現象を主体的に理解し、よりよい経済社会の実現に参画する。		【主体的に学習に取り組む態度】  経済現象を主体的に理解し、よりよい経済社会の実現に参画しようとしている。				
	中間考査							
	経済活動のあり方と国民福祉	【知識及び技能】  日本経済の諸課題を整理する。  【思考力、判断力、表現力等】  日本経済の諸課題を考察する。  【学びに向かう力、人間性等】  よりよい経済社会の実現を視野に、経済社会に主体的に参画する。	(1) 中小企業と農業 (2) 環境と消費者問題 (3) 労働と社会保障	【知識・技能】  日本経済の諸課題を整理している。  【思考・判断・表現】  日本経済の諸課題を考察している。  【主体的に学習に取り組む態度】  よりよい経済社会の実現を視野に、経済社会に主体的に参画している。	○	○	○	8
国際政治の動向と課題	【知識及び技能】  国際法や国際連合のあり方を理解する。  【思考力、判断力、表現力等】  さまざま安全保障のあり方の長所や短所を判断する。  【学びに向かう力、人間性等】  よりよい国際社会の実現を視野に、社会に参加する国際人としての自覚を深める。	(1) 国際社会における政治と法 (2) 国際連合のしくみ (3) 冷戦後の国際政治の課題	【知識・技能】  国際法や国際連合のあり方を理解している。  【思考・判断・表現】  さまざま安全保障のあり方の長所や短所を判断している。  【主体的に学習に取り組む態度】  よりよい国際社会の実現を視野に、社会に参加する国際人としての自覚を深めようとしている。	○	○	○	6	
期末考査								
2学期配当時間計								30
3 学期	国際経済の動向と課題	【知識及び技能】  貿易の意義や外国為替相場のあり方を理解する。  【思考力、判断力、表現力等】  為替相場の変化が現実の経済社会に及ぼす影響を考察する。  【学びに向かう力、人間性等】  よりよい国際経済の実現を視野に、社会に参加する国際人としての自覚を深める。	(1) 国際経済のしくみ (2) 国際経済体制の変化 (3) 南北問題と国際協力	【知識・技能】  貿易の意義や外国為替相場のあり方を理解している。  【思考・判断・表現】  為替相場の変化が現実の経済社会に及ぼす影響を考察している。  【主体的に学習に取り組む態度】  よりよい国際経済の実現を視野に、社会に参加する国際人としての自覚を深めようとしている。	○	○	○	10
		【知識及び技能】  設定した課題について、関連する概念や理論を理解する。		【知識・技能】  設定した課題について、関連する概念や理論を理解している。				

持続可能な社会づくりの主体となる私たち	【思考力、判断力、表現力等】 設定した主題について多面的・多角的に考察し、表現する。	(1)科目のまとめ。これまでの学習を踏まえ、持続可能な社会の実現を視野に入れ、自ら課題を設定し、その主題について多面的・多角的に考察、構想し、現代的な諸課題を理解	【思考・判断・表現】 設定した主題について多面的・多角的に考察し、表現している。	○	○	○	4
	【学びに向かう力、人間性等】 持続可能な社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養い、各国が互いを尊重することの大切さについての自覚を深める。		【主体的に学習に取り組む態度】 持続可能な社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養い、各国が互いを尊重することの大切さについての自覚を深めている。				
学年末考査							
3学期配当時間計							14
年間配当時間計							70

授業外での学習・講習・特別考査等

特別考査(春)実施範囲等	1学期実力テスト実施範囲等	夏季休業期間	特別考査(夏)実施範囲等	2学期実力テスト実施範囲等	冬季休業期間	特別考査(冬)実施範囲等	3学期実力テスト実施範囲等
なし	なし	レポート	なし	なし	レポート	なし	なし

# 都立新宿高等学校 令和6年度(2024年度) シラバス

教科:	数学		科目名:	数学 I		講座名:	数学 I	
年次:	1年次	単位数:	3	区分:	必修	形態:	習熟度別	
使用教科書・補助教材:	数学 I (数研出版)・サクシード数学 I + A(数研出版)・チャート式基礎からの数学 I + A(数研出版)							
教科担当者:	角田 玲奈・小島 昭・寺島 求・富重 文孝・松本 葉子							

## 科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数と式、図形と計量、2次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり適切に変形したりする力、図形の構成要素に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、事象を的確に表現して表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法で分析を行い、問題解決や、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

## 日常の学習方法

<p>①予習 教科書などの予習を行い、疑問点を明確にする。</p> <p>②授業 講義、演習を主として学習する。予習での疑問点が解消するように努め、数学的な内容の理解を図る。</p> <p>③復習 (1)授業の復習をするとともに、演習をすることで、理解の度合いを確認し、授業内容を定着させ、計算力の向上を図る。</p> <p>(2)発展的な学習を行い、基礎・基本の定着を図り、実践力を付ける。</p>
--

## 履修上の注意(発展科目との関連)

数学 II, 数学B, 数学III, 数学Cにつながる基礎的な科目である。
---------------------------------------

## 年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	数と式	<p>【知識及び技能】</p> <p>数と式についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>数や式を多面的にみたり適切に変形したりする力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>数と式についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めようとする態度を養う。</p>	式の計算 実数 1次不等式	<p>【知識・技能】</p> <p>数と式についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>数や式を多面的にみたり適切に変形したりする方法を考察できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>数と式についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。</p>	○	○	○	13
	集合と命題	<p>【知識及び技能】</p> <p>集合と命題についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり適切に変形したりする力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>集合と命題についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めようとする態度を養う。</p>	集合 命題と条件 命題と証明	<p>【知識・技能】</p> <p>集合と命題についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり適切に変形したりする方法を考察できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>集合と命題についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。</p>	○	○	○	10
	2次関数とグラフ	<p>【知識及び技能】</p> <p>2次関数とグラフについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>関数関係に着目し、事象を的確に表現して表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>2次関数とグラフについてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めようとする態度を養う。</p>	関数とグラフ 2次関数のグラフ 2次関数の最大と最小 2次関数の決定	<p>【知識・技能】</p> <p>2次関数とグラフについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>関数関係に着目し、事象を的確に表現して表、式、グラフを相互に関連付けて考察できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>2次関数とグラフについてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。</p>	○	○	○	16
1学期配当時間計								39

2 学 期	2次方程式 と2次不等 式	<p>【知識及び技能】</p> <p>2次方程式と2次不等式についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>関数関係に着目し、事象を的確に表現して表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>2次方程式と2次不等式についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めようとする態度を養う。</p>	2次方程式 グラフと2次方程式 グラフと2次不等式	<p>【知識・技能】</p> <p>2次方程式と2次不等式についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりするすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>関数関係に着目し、事象を的確に表現して表、式、グラフを相互に関連付けて考察できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>2次方程式と2次不等式についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。</p>	○	○	○	14
	図形と計量	<p>【知識及び技能】</p> <p>図形と計量についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>図形の構成要素に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>図形と計量についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めようとする態度を養う。</p>	三角比 三角比の相互関係 三角比の拡張 正弦定理 余弦定理 三角形の面積 空間図形への応用	<p>【知識・技能】</p> <p>図形と計量についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりするすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>図形の構成要素に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>図形と計量についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。</p>	○	○	○	20
	データの分 析	<p>【知識及び技能】</p> <p>データの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法で分析を行い、問題解決や、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>データの分析についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めようとする態度を養う。</p>	データの整理 代表値 データの散らばりと四分位範囲 分散と標準偏差 2つの変量間の関係 仮説検定の考え方	<p>【知識・技能】</p> <p>データの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりするすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法で分析を行い、問題解決や、解決の過程や結果を批判的に考察し判断できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>データの分析についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。</p>	○	○	○	11
2学期配当時間計								45
3 学 期	(発展学習) 式と証明	<p>【知識及び技能】</p> <p>恒等式や不等式についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>恒等式や不等式を多面的にみたり適切に変形したりする力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>恒等式や不等式についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めようとする態度を養う。</p>	二項定理 多項式の割り算 文数式 恒等式 等式の証明 不等式の証明	<p>【知識・技能】</p> <p>恒等式や不等式についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>恒等式や不等式を多面的にみたり適切に変形したりする方法を考察できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>恒等式や不等式についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。</p>	○	○	○	11
	(発展学習) 複素数と方 程式	<p>【知識及び技能】</p> <p>複素数や方程式についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>複素数や方程式を多面的にみたり適切に変形したりする力を養う。</p>	複素数 2次方程式の解と判別式 解と係数の関係 剰余の定理と因数定理 高次方程式	<p>【知識・技能】</p> <p>複素数や方程式についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>複素数や方程式を多面的にみたり適切に変形したりする方法を考察できる。</p>	○	○	○	10

	【学びに向かう力、人間性等】 複素数や方程式についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めようとする態度を養う。		【主体的に学習に取り組む態度】 複素数や方程式についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。					
							3学期配当時間計	21
							年間配当時間計	105

授業外での学習・講習・特別考査等

特別考査(春) 実施範囲等	1学期実力テスト 実施範囲等	夏季休業期間	特別考査(夏) 実施範囲等	2学期実力テスト 実施範囲等	冬季休業期間	特別考査(冬) 実施範囲等	3学期実力テスト 実施範囲等
		夏期講習 課題	1学期の学習範囲		課題	2学期の学習範囲	

# 都立新宿高等学校 令和6年度(2024年度) シラバス

教科:	数学		科目名:	数学A		講座名:	数学A	
年次:	1年次	単位数:	2	区分:	必修	形態:	クラス単位	
使用教科書・補助教材:	数学A(数研出版)・サクシード数学I+A(数研出版)・チャート式基礎からの数学I+A(数研出版)							
教科担当者:	松本 葉子・角田 玲奈・加藤 義彦・井手 亮太・二科 洋太							

## 科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けさせる。	図形の構成要素間の関係などに着目し、図形の性質を見出し、論理的に考察する力、不確実な事象に着目し、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、数学と人間の活動との関わりに着目し、事象に数学の構造を見出し、論理的に考察する力を付けさせる。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて、判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を身に付けさせる。

## 日常の学習方法

<p>①予習 教科書などの予習を行い、疑問点を明確にする。</p> <p>②授業 講義、演習を主として学習する。予習での疑問点が解消するように努め、数学的な内容の理解を図る。</p> <p>③復習 (1)授業の復習をするとともに、演習をすることで、理解の度合いを確認し、授業内容を定着させ、計算力の向上を図る。 (2)発展的な学習を行い、基礎・基本の定着を図り、実践力を付ける。</p>
---

## 履修上の注意(発展科目との関連)

数学Ⅱ, 数学B, 数学Ⅲ, 数学Cにつながる基礎的な科目である。
-----------------------------------

## 年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	場合の数	<p>【知識及び技能】</p> <p>具体的な事象を基に順列及び組合せの意味を理解し、順列や組合せの総数を求めさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>事象の構造に着目し、場合の数を求める方法を多面的に考察させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>場合の数についてその有用性を認識し、積極的に様々な日常の事象の場合の数を求める。問題解決の過程を振り返って考察を深める。</p>	<p>集合の要素の個数 場合の数 順列 円順列・重複順列</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>具体的な事象を基に順列及び組合せの意味を理解し、順列や組合せの総数を求めることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>事象の構造に着目し、場合の数を求める方法を多面的に考察することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>場合の数についてその有用性を認識し、積極的に様々な日常の事象の場合の数を求め、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。</p>	○	○	○	12
	中間考査				○	○		1
	確率	<p>【知識及び技能】</p> <p>確率の意味や基本的な法則についての理解を深め、それらを用いて事象の確率や期待値を求めることができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>確率の性質や法則に着目し、確率を求める方法を多面的に考察することができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>確率についてその有用性を認識し、積極的に日常の事象の確率を求める。問題解決の過程を振り返って考察を深める。</p>	<p>事象と確率 確率の基本性質 独立な試行の確率 反復試行の確率 条件付き確率 期待値</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>確率の意味や基本的な法則についての理解を深め、それらを用いて事象の確率や期待値を求めることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>確率の性質や法則に着目し、確率を求める方法を多面的に考察することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>確率についてその有用性を認識し、積極的に日常の事象の確率を求める。問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。</p>	○	○	○	12
	期末考査				○	○		1
1学期配当時間計								26

2 学 期		特別考査				○	○		1	
	図形の性質	<p>【知識及び技能】 三角形、円に関する基本的な性質に理解させる。空間図形に関する基本的な性質を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 図形の構成要素間の関係やすでに学習した図形の性質に着目し、図形の新たな性質を見だし、その性質について論理的に証明することができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 図形の性質についてその有用性を認識し、積極的に数学を活用し、問題解決の過程を振り返って考察を深める。</p>	<p>三角形の辺の比 三角形の外心、内心、重心 チェバの定理、メネラウスの定理 円に内接する四角形 円と直線 方べきの定理 2つの円の位置関係 作図 直線と平面 多面体</p>	<p>【知識・技能】 三角形、円に関する基本的な性質に理解させる。空間図形に関する基本的な性質を理解することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 図形の構成要素間の関係やすでに学習した図形の性質に着目し、図形の新たな性質を見だし、その性質について論理的に証明することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 図形の性質についてその有用性を認識し、積極的に数学を活用し、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。</p>			○	○	○	13
		中間考査					○	○		1
	数学と人間の活動	<p>【知識及び技能】 数量や図形に関する概念などと人間の活動との関わりについて理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 数量や図形に関する概念などを、関心に基づいて発展させ考察させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 数学が文化と密接に関わりながら発展してきたことを踏まえ、その有用性を認識し、積極的に数学を活用し、問題解決の過程を振り返って考察を深める。</p>	<p>約数と倍数 素数と素因数分解 最大公約数、最小公倍数 整数の割り算 ユークリッドの互除法</p>	<p>【知識・技能】 数量や図形に関する概念などと人間の活動との関わりについて理解することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 数量や図形に関する概念などを、関心に基づいて発展させ考察することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 数学が文化と密接に関わりながら発展してきたことを踏まえ、その有用性を認識し、積極的に数学を活用し、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。</p>			○	○	○	14
	期末考査					○	○		1	
2学期配当時間計									30	
3 学 期		特別考査				○	○		1	
	数学と人間の活動	<p>【知識及び技能】 数量や図形に関する概念などと人間の活動との関わりについて理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 数量や図形に関する概念などを、関心に基づいて発展させ考察させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 数学が文化と密接に関わりながら発展してきたことを踏まえ、その有用性を認識し、積極的に数学を活用し、問題解決の過程を振り返って考察を深める。</p>	<p>1次不定方程式 記数法 座標の考え方</p>	<p>【知識・技能】 数量や図形に関する概念などと人間の活動との関わりについて理解することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 数量や図形に関する概念などを、関心に基づいて発展させ考察することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 数学が文化と密接に関わりながら発展してきたことを踏まえ、その有用性を認識し、積極的に数学を活用し、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。</p>			○	○	○	12
		学年末考査					○	○		1
3学期配当時間計									14	
年間配当時間計									70	

授業外での学習・講習・特別考査等

特別考査(春)実施範囲等	1学期実力テスト実施範囲等	夏季休業期間	特別考査(夏)実施範囲等	2学期実力テスト実施範囲等	冬季休業期間	特別考査(冬)実施範囲等	3学期実力テスト実施範囲等
		夏季講習	1学期の範囲から			2学期の範囲から	

都立新宿高等学校 令和6年度(2024年度) シラバス

教科:	理科		科目名:	化学基礎		講座名:	化学基礎	
年次:	1年次	単位数:	3	区分:	必修	形態:	習熟度別	
使用教科書・補助教材:	「高等学校化学基礎」(第一学習社)・「2024 セミナー化学基礎+化学」(第一学習社)・「二訂版ニューステージ化学図表」(浜島書店)							
教科担当者:	皆川優美・川原井康夫・青木正博・岡野郁夫・菊地史晃							

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
自然の事物・現象についての概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。	自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	自然の事物・現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

日常の学習方法

予習として、教科書の該当の部分を一読しておくことを推奨する。授業中にできるだけ理解するよう努めるとともに、疑問点は残さず授業中もしくは授業直後に質問等することによって解決する。問題演習は指定された問題に取り組むことは当然であるが、考え無しに取り組むことの無いよう、自分の理解度を確かめながら一度の問題演習で理解しきることを目指すようにする。
--

履修上の注意(発展科目との関連)

3年次理系クラスでは上位科目として「化学」を履修する。「化学基礎」をある程度理解しておかないと難しい。また、3年次文系クラスにおいて置かれる「化学基礎演習」でも、1年次の「化学基礎」の基礎的な内容を理解した状態でないといけない。
--

年間授業計画

単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	物質の成分と構成元素	物質の成分 物質の構成元素 状態変化と熱運動	【知識・技能】 物質の性質と分離精製、元素の確認などの基本原理を理解し、実験操作と科学的に探究する方法を身に付けている。 【思考・判断・表現】 物質の性質と分離精製、元素の確認などの基本原理を説明および表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 物質の性質と分離精製、元素の確認などの基本原理に関心を持ち、探究しようとしている。	○	○	○	10
	原子の構造と元素の周期表	原子の構造 イオン 元素の相互関係	【知識・技能】 原子の構造と元素の周期表などの基本原理を理解し、実験操作と科学的に探究する方法を身に付けている。 【思考・判断・表現】 原子の構造と元素の周期表などの基本原理を説明および表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 原子の構造と元素の周期表などの基本原理に関心を持ち、探究しようとしている。	○	○	○	7
	中間考査				○	○	○
	化学結合の基本原理を理解し、実験操作と科学的に探究する方法を身に付ける。		【知識・技能】 化学結合の基本原理を理解し、実験操作と科学的に探究する方法を身に付けている。				

	化学結合	<p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>化学結合の基本原理を説明および表現できるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>化学結合の基本原理に関心を持ち、探究しようとする。</p>	<p>イオン結合 共有結合 金属結合 結晶の比較</p>	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>化学結合の基本原理を説明および表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>化学結合の基本原理に関心を持ち、探究しようとしている。</p>	○	○	○	14			
	物質と化学反応式	<p>【知識及び技能】</p> <p>物質と化学反応式などの基本原理を理解し、実験操作と科学的に探究する方法を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>物質と化学反応式などの基本原理を説明および表現できるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>物質と化学反応式などの基本原理に関心を持ち、探究しようとする。</p>	<p>原子量・分子量と式量 物質質量 溶解と濃度</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>物質と化学反応式などの基本原理を理解し、実験操作と科学的に探究する方法を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>物質と化学反応式などの基本原理を説明および表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>物質と化学反応式などの基本原理に関心を持ち、探究しようとしている。</p>	○	○	○	6			
	期末考査							○	○	○	1
								1学期配当時間計		39	
2 学 期	物質と化学反応式	<p>【知識及び技能】</p> <p>物質と化学反応式などの基本原理を理解し、実験操作と科学的に探究する方法を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>物質と化学反応式などの基本原理を説明および表現できるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>物質と化学反応式などの基本原理に関心を持ち、探究しようとする。</p>	<p>化学変化と化学反応式 化学反応の量的関係 化学変化における諸法則</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>物質と化学反応式などの基本原理を理解し、実験操作と科学的に探究する方法を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>物質と化学反応式などの基本原理を説明および表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>物質と化学反応式などの基本原理に関心を持ち、探究しようとしている。</p>	○	○	○	5			
	酸と塩基の反応	<p>【知識及び技能】</p> <p>酸と塩基の反応とpHの基本原理を理解し、実験操作と科学的に探究する方法を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>酸と塩基の反応とpHの基本原理を説明および表現できるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>酸と塩基の反応とpHの基本原理に関心を持ち、探究しようとする。</p>	<p>酸と塩基 水素イオン濃度 中和と塩</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>酸と塩基の反応とpHの基本原理を理解し、実験操作と科学的に探究する方法を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>酸と塩基の反応とpHの基本原理を説明および表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>酸と塩基の反応とpHの基本原理に関心を持ち、探究しようとしている。</p>	○	○	○	15			
	中間考査							○	○	○	1
		<p>【知識及び技能】</p> <p>酸と塩基の反応とpHの基本原理を理解し、実験操作と科学的に探究する方法を身に付ける。</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>酸と塩基の反応とpHの基本原理を理解し、実験操作と科学的に探究する方法を身に付けている。</p>							

	<p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>酸と塩基の反応とpHの基本原理を説明および表現できるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>酸と塩基の反応とpHの基本原理に関心を持ち、探究しようとする。</p>	中和滴定	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>酸と塩基の反応とpHの基本原理を説明および表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>酸と塩基の反応とpHの基本原理に関心を持ち、探究しようとしている。</p>	○	○	○	5
	<p>【知識及び技能】</p> <p>酸化還元反応とその応用である電池、電気分解の基本原理を理解し、実験操作と科学的に探究する方法を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>酸化還元反応とその応用である電池、電気分解の基本原理を説明および表現できるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>酸化還元反応とその応用である電池、電気分解の基本原理に関心を持ち、探究しようとする。</p>	酸化と還元 酸化剤と還元剤の反応 酸化還元の量的関係	<p>【知識・技能】</p> <p>酸化還元反応とその応用である電池、電気分解の基本原理を理解し、実験操作と科学的に探究する方法を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>酸化還元反応とその応用である電池、電気分解の基本原理を説明および表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>酸化還元反応とその応用である電池、電気分解の基本原理に関心を持ち、探究しようとしている。</p>	○	○	○	18
期末考査				○	○	○	1
				2学期配当時間計			45
3 学期	<p>【知識及び技能】</p> <p>酸化還元反応とその応用である電池、電気分解の基本原理を理解し、実験操作と科学的に探究する方法を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>酸化還元反応とその応用である電池、電気分解の基本原理を説明および表現できるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>酸化還元反応とその応用である電池、電気分解の基本原理に関心を持ち、探究しようとする。</p>	金属のイオン化傾向 電池 金属の製錬 電気分解	<p>【知識・技能】</p> <p>酸化還元反応とその応用である電池、電気分解の基本原理を理解し、実験操作と科学的に探究する方法を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>酸化還元反応とその応用である電池、電気分解の基本原理を説明および表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>酸化還元反応とその応用である電池、電気分解の基本原理に関心を持ち、探究しようとしている。</p>	○	○	○	10
	物質の成分と構成元素	状態変化 気体の性質	<p>【知識・技能】</p> <p>状態変化と熱運動の応用として、気体の法則に関する基本原則を理解し、実験操作と科学的に探究する方法を身に付ける。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>状態変化と熱運動の応用として、気体の法則の基本原則を説明および表現できるようにする。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>状態変化と熱運動の応用として、気体の法則に関心を持ち、探究しようとする。</p>	○	○	○	9
	<p>【知識及び技能】</p> <p>日常生活や社会を支える身近な物質の背景にある基本原則を理解し、実験操作と科学的に探究する方法を身に付ける。</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>日常生活や社会を支える身近な物質の背景にある基本原則を理解し、実験操作と科学的に探究する方法を身に付けている。</p>				

化学と人間生活	【思考力、判断力、表現力等】 日常生活や社会を支える身近な物質の背景にある基本原理を説明および表現できるようにする。	化学と人間生活の関わり	【思考・判断・表現】 日常生活や社会を支える身近な物質の背景にある基本原理を説明および表現できる。	○	○	○	1
	【学びに向かう力、人間性等】 日常生活や社会を支える身近な物質の背景にある基本原理に関心を持ち、探究しようとする。		【主体的に学習に取り組む態度】 日常生活や社会を支える身近な物質の背景にある基本原理に関心を持ち、探究しようとしている。				
学年末考査				○	○	○	1
3学期配当時間計							21
年間配当時間計							105

授業外での学習・講習・特別考査等

特別考査(春)実施範囲等	1学期実力テスト実施範囲等	夏季休業期間	特別考査(夏)実施範囲等	2学期実力テスト実施範囲等	冬季休業期間	特別考査(冬)実施範囲等	3学期実力テスト実施範囲等
		宿題課題			宿題課題		

都立新宿高等学校 令和5年度(2024年度) シラバス

教科:	保健体育		科目名:	体育		講座名:	体育(1年)	
年次:	1年次	単位数:	3	区分:	必修	形態:	クラス単位	
使用教科書・補助教材:	新 高等 保健体育(大修館書店)							
教科担当者:	伊東 龍司、木原 奎吾、佐藤 拓、高山 誠、田久保 裕之、田中 柁彩、長井 正徳							

科目(講座)の目標

【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身につけるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

日常の学習方法

教員の指導のもと、個人やチームで考えたことなどを学習ノート等に記録し、振り返りを行うことで、進歩の状況を確認しながら単元を進める。また、自分や仲間の課題を発見し、課題解決の過程を踏まえて思考し判断したことを、根拠を示したり他者に配慮したりしながら、言葉や文章及び動作などで表したり、他者にわかりやすく伝えたりする。

履修上の注意(発展科目との関連)

①動きやすい服装、体育にふさわしい服装をしてくること。②ピアス、ネックレス、指輪などの装飾品は外してくること。③爪が伸びているものは切ってくること。④頭髪については、髪が邪魔にならないように結ぶ、束ねるなど配慮すること。⑤体調管理を各自すること。(睡眠、水分補給、運動への順化等)⑥人数把握のため合図があったら速やかに整列すること。⑦集合したら話を聞く姿勢をつくること。時間を守ること。

年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	体育理論	【知識・技能】 スポーツの発祥と発展について理解する。 【思考・判断・表現】 スポーツの発祥と発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 【主体的に学習に取り組む態度】 スポーツの発祥と発展についての学習に自主的に取り組むこと。	スポーツの発祥と発展	【知識・技能】 スポーツの発祥と発展について理解している。 【思考・判断・表現】 スポーツの発祥と発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 スポーツの発祥と発展についての学習に自主的に取り組もうとしている。	○	○	○	9
	体づくり 運動	【知識・技能】 運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などについて理解する。 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【主体的に学習に取り組む態度】 体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとするなど、話し合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保すること。	縄跳び	【知識・技能】 運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などについて理解している。 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとするなど、話し合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	12
	水泳	【知識・技能】 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解する。 平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳ぐこと。 【思考・判断・表現】 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。 【主体的に学習に取り組む態度】 水泳に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとするなど、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保すること。	平泳ぎ	【知識・技能】 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳ぐことができる。 【思考・判断・表現】 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 水泳に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとするなど、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保している。	○	○	○	18
1学期配当時間計								39

2 学期	球技	<p>【知識・技能】 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解する。 ネット型(バレーボール、テニス)では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 【思考・判断・表現】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること。</p>	<p>以下の種目から1つ選択 ・バレーボール ・テニス ・ソフトボール</p>	<p>【知識・技能】 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ネット型(バレーボール、テニス)では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができている。 【思考・判断・表現】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができている。</p>	○	○	○	22
	球技	<p>【知識・技能】 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解する。 ネット型(バレーボール、テニス)では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 ベースボール型(ソフトボール)では、安定したバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と連携した守備などによって攻防をすること。 【思考・判断・表現】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること。</p>	<p>以下の種目から1つ選択 ・バレーボール ・テニス ・ソフトボール</p>	<p>【知識・技能】 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ネット型(バレーボール、テニス)では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができている。 ベースボール型(ソフトボール)では、安定したバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と連携した守備などによって攻防をすることができている。 【思考・判断・表現】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができている。</p>	○	○	○	23
	器械運動	<p>【知識及び技能】  技ができる楽しさや喜びを味わい、技の名称や行い方、運動観察の方法、体力の高め方などを理解するとともに、自己に適した技で演技をすること。  【思考力、判断力、表現力等】 技などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。  【学びに向かう力、人間性等】 器械運動に自主的に取り組むとともに、よい演技を講えようとする、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保すること。</p>	<p>マット運動</p>	<p>【知識及び技能】□  技ができる楽しさや喜びを味わい、技の名称や行い方、運動観察の方法、体力の高め方などを理解するとともに、自己に適した技で演技をすることができる。  【思考力、判断力、表現力等】 技などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。  【学びに向かう力、人間性等】 器械運動に自主的に取り組むとともに、よい演技を講えようとする、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができる。</p>	○	○	○	
2学期配当時間計								45



都立新宿高等学校 令和5年度(2023年度) シラバス

教科:	保健体育		科目名:	保健		講座名:	保健(1年)	
年次:	1年次	単位数:	1	区分:	必修	形態:	クラス単位	
使用教科書・補助教材:	新 高等 保健体育(大修館書店)							
教科担当者:	木原 奎吾、佐藤 拓、高山 誠、長井 正徳							

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

日常の学習方法

講義形式を中心としつつも、テーマに対して自分の考えをまとめたり、それをグループで共有したりする。社会に出たとき、日常生活に結び付けていくことを目的としている。
---

履修上の注意(発展科目との関連)

必修科目であり、2年次も引き続き学ぶ内容となっている。
-----------------------------

年間授業計画

単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	現代社会と健康 【知識及び技能】 現代社会と健康について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 現代社会と健康について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。	1日本における健康課題の変遷 2健康の考え方と成り立ち 3ヘルスプロモーションと健康に関わる環境づくり 4健康に関する意思決定・行動選択 5現代における感染症の問題 6感染症の予防 7性感染症・エイズの予防	【知識及び技能】 現代社会と健康について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 現代社会と健康について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	13
	【知識及び技能】		【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力等】		【思考力、判断力、表現力等】				
	【学びに向かう力、人間性等】		【学びに向かう力、人間性等】				
	【知識及び技能】		【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力等】		【思考力、判断力、表現力等】				
	【学びに向かう力、人間性等】		【学びに向かう力、人間性等】				
【知識及び技能】		【知識及び技能】					
【思考力、判断力、表現力等】		【思考力、判断力、表現力等】					
【学びに向かう力、人間性等】		【学びに向かう力、人間性等】					
1学期配当時間計							13



都立新宿高等学校 令和6年度(2024年度) シラバス

教科:	芸術		科目名:	音楽 I		講座名:	音楽 I	
年次:	1年次	単位数:	2	区分:	必修	形態:	選択者	
使用教科書・補助教材:	ON! 1 (音楽之友社)							
教科担当者:	千原 卓也							

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
演奏作品のリズム、旋律、和声、楽式、内容等について正しく理解をする。必要とする演奏技術の獲得をめざす。演奏技術の獲得のための準備や練習がしっかりと計画され、演奏につなげられることに努める。	練習の過程においても音楽的なすばらしさや美しさを理解して取り組む。独唱(奏)や合唱(奏)等、編成に適した音色、時間的な“間”等、作品の調和について考え、創造的な表現をめざす。繰り返しの練習や工夫を加え、作品にふさわしいより一層豊かな音楽表現を追究する。	自らの感性を高め、主体的に音楽表現活動に取り組む。作品の練習過程における自身の演奏について、求める表現に至っていないと感じる部分や要素をしっかりと認識する。さらにより良い作品に仕上げようとする意欲を持ち、具体的な対応を工夫する。

日常の学習方法

個人、グループ(少人数)、一斉(講座履修者全員)の方法で、声楽、器楽を軸に活動をする。学習のまとめとして発表会を行い実技発表とするとともに、お互いの演奏を聴き合う。
--

履修上の注意(発展科目との関連)

音楽 I において、一学期は個人の音楽的な能力の確認と伸長に努めながら、主に活動する。二学期以降は、他の演奏者と演奏する上での調和を保ちながら音楽表現を広げていく。自発的な継続した取り組みと、よりよい作品を希求する意識を絶えず持ちながら学習に取り組む。音楽 I で獲得した技術や知識、音楽作品に対する表現をふまえて、自由選択科目の音楽 II 以降では、より複雑は音楽作品への学習につなげていく。
---

年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
					○	○	○	
1 学 期	校歌 (斉唱・混声 四部合唱)	【知識及び技能】 リズム、旋律、和声、内容等の作品理解、および演奏に必要とする技術を獲得する。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽構成、和声、音色、時間的な“間”等について考え、作品にふさわしい音楽表現をする。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽を愛好し、作品ができ上げてゆく過程も楽しむ。主体的に音楽表現活動に取り組む、豊かな表現を追究する。	正確なリズムの理解と表現 旋律の理解と表現 歌詞の内容理解と表現 有節歌曲の構造の理解 美しく調和のとれたハーモニーの表現	【知識・技能】 リズム、旋律を正しく理解し、再現できる。歌詞を理解して歌うことができる。和声を感じることができる。 【思考・判断・表現】 美しい発声ができる。合理的な練習と作品にふさわしい音楽表現ができる。音楽性豊かな演奏ができる。他の演奏者と調和のとれた演奏ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 歌を歌う意欲に溢れている。美しい発声を意識している。より良い演奏を練習の段階から心掛けて活動している。	○	○	○	6
	器楽	【知識及び技能】 リズム、旋律、和声、内容等の作品理解、および演奏に必要とする技術を獲得する。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽構成、和声、音色、時間的な“間”等について考え、作品にふさわしい音楽表現をする。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽を愛好し、作品ができ上げてゆく過程も楽しむ。主体的に音楽表現活動に取り組む、豊かな表現を追究する。	リコーダー、キーボード、ギターの実習 器楽アンサンブル(重奏)	【知識・技能】 リズム、旋律を正しく理解し、再現できる。音程やピッチを正しく整えることができる。和声を感じることができる。 【思考・判断・表現】 楽器の持つ美しい発音ができる。合理的な練習と作品にふさわしい音楽表現ができる。音楽性豊かな演奏ができる。他の演奏者と調和のとれた演奏ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 練習をする意欲に溢れている。美しい発音を意識している。より良い演奏を練習の段階から心掛けて活動している。	○	○	○	8
	楽典	【知識及び技能】 音楽における基礎的な用語、理論を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 学習によって得た知識を演奏に応用したり、創作と結びつけることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に音楽表現活動に取り組む、その先に広がる知的領域への関心を高める。	ドイツ音名 音程 調性 コードネーム	【知識・技能】 音楽における基礎的な用語、理論を理解できる。 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 音楽に内在する理論を理解できる。演奏と音楽理論との関係を考えることができる。	○	—	○	4
	独唱	【知識及び技能】 リズム、旋律、和声、内容等の作品理解、および演奏に必要とする技術を獲得する。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽構成、和声、音色、時間的な“間”等について考え、作品にふさわしい音楽表現をする。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽を愛好し、作品ができ上げてゆく過程も楽しむ。主体的に音楽表現活動に取り組む、豊かな表現を追究する。	発声 正確なリズムの理解と表現 旋律の理解と表現 他言語の発音の理解と演奏 歌詞の内容理解と表現 作品構造の理解	【知識・技能】 リズム、旋律を正しく理解し、再現できる。歌詞を理解して歌うことができる。和声を感じることができる。 【思考・判断・表現】 美しい発声ができる。合理的な練習と作品にふさわしい音楽表現ができる。音楽性豊かな演奏ができる。伴奏者と心の合った演奏ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 歌を歌う意欲に溢れている。美しい発声を意識している。より良い演奏を練習の段階から心掛けて活動している。	○	○	○	8
期末考査								
					1学期配当時間計		26	

2 学 期	独唱・重唱	<p>【知識及び技能】 リズム、旋律、和声、内容等の作品理解、および演奏に必要とする技術を獲得する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 音楽構成、和声、音色、時間的な“間”等について考え、作品にふさわしい音楽表現をする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 音楽を愛好し、作品ができ上げてゆく過程も楽しむ。主体的に音楽表現活動に取り組み、豊かな表現を追求する。</p>	<p>旋律の獲得と表現 リズムの把握と正確な再現 歌詞の内容理解とその表現 音型処理の工夫と試行錯誤</p>	<p>【知識・技能】 リズム、旋律を正しく理解し、再現できる。歌詞を理解して歌うことができる。和声を感じることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 美しい発声ができる。合理的な練習と作品にふさわしい音楽表現ができる。音楽性豊かな演奏ができる。他の演奏者と調和のとれた演奏ができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 歌を歌う意欲に溢れている。美しい発声を意識している。より良い演奏を練習の段階から心掛けて活動している。</p>	○	○	○	6	
	器楽	<p>【知識及び技能】 リズム、旋律、和声、内容等の作品理解、および演奏に必要とする技術を獲得する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 音楽構成、和声、音色、時間的な“間”等について考え、作品にふさわしい音楽表現をする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 音楽を愛好し、作品ができ上げてゆく過程も楽しむ。主体的に音楽表現活動に取り組み、豊かな表現を追求する。</p>	<p>リコーダー、キーボード、ギター、その他の楽器の習熟 パートの役割 器楽アンサンブル リハーモナイズの試み</p>	<p>【知識・技能】 リズム、旋律を正しく理解し、再現できる。音程やピッチを正しく整えることができる。和声を感じることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 楽器の持つ美しい発音ができる。合理的な練習と作品にふさわしい音楽表現ができる。音楽性豊かな演奏ができる。他の演奏者と調和のとれた演奏ができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 練習をする意欲に溢れている。美しい発音を意識している。より良い演奏を練習の段階から心掛けて活動している。</p>	○	○	○	6	
	中間考査								
	アンサンブル	<p>【知識及び技能】 リズム、旋律、和声、内容等の作品理解、および演奏に必要とする技術を獲得する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 音楽構成、和声、音色、時間的な“間”等について考え、作品にふさわしい音楽表現をする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 音楽を愛好し、作品ができ上げてゆく過程も楽しむ。主体的に音楽表現活動に取り組み、豊かな表現を追求する。</p>	<p>アンサンブル (器楽、声楽、器楽と声楽) アレンジの試み</p>	<p>【知識・技能】 リズム、旋律を正しく理解し、再現できる。音程やピッチを正しく整えることができる。和声を感じることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 楽器の持つ美しい発音ができる。合理的な練習と作品にふさわしい音楽表現ができる。音楽性豊かな演奏ができる。他の演奏者と調和のとれた演奏ができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 練習をする意欲に溢れている。美しい発音を意識している。より良い演奏を練習の段階から心掛けて活動している。</p>	○	○	○	14	
合唱	<p>【知識及び技能】 楽式、和声、内容等の作品理解、および演奏に必要とする技術を獲得する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 音楽構成、和声、音色、時間的な“間”について考え、作品にふさわしい音楽表現をする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的に音楽表現活動に取り組み、豊かな表現を追求する。</p>	<p>発声 担当するパートの旋律理解 リズムの把握と正確な再現 パートの役割の理解と演奏 演奏表現</p>	<p>【知識・技能】 リズム、旋律を正しく理解し、再現できる。音程やピッチを正しく整えることができる。和声を感じることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 美しい発声ができる。合理的な練習と作品にふさわしい音楽表現ができる。音楽性豊かな演奏ができる。他の演奏者と調和のとれた演奏ができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 練習をする意欲に溢れている。美しい発声を意識している。より良い演奏を練習の段階から心掛けて活動している。</p>	○	○	○	4		
期末考査									
2学期配当時間計								30	



# 都立新宿高等学校 令和6年度(2024年度) シラバス

教科:	芸術		科目名:	美術 I		講座名:	美術 I	
年次:	1年次	単位数:	2	区分:	必修選択	形態:	選択者	
使用教科書・補助教材:	高校生の美術1(日本文教出版)							
教科担当者:	大竹 美美子							

## 科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたって美術を愛好する心情を育むとともに感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

## 日常の学習方法

主として作品の制作を行う。
---------------

## 履修上の注意(発展科目との関連)

美術 I においては、平面の表現を中心に制作を行う。 美術 I で学んだ内容を基礎として、自由選択科目の美術 II 以降では、応用的な平面の表現や立体表現等について学習する。
--

## 年間授業計画

単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	鉛筆の使い方 【知識及び技能】 鉛筆の種類・特性を理解し、グラデーションやハッチングで表現させる 【思考力、判断力、表現力等】 鉛筆の特性・種類を理解し、デッサンの構想を練らせる 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く取り組み、自分で学習を調整させる	カッターで鉛筆を削る 鉛筆の種類と特性 明度段階表、ハッチング	【知識・技能】 鉛筆の種類・特性を理解し、グラデーションやハッチングで表現できている 【思考・判断・表現】 鉛筆の特性・種類を理解し、デッサンの構想を練ることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く取り組み、自分で学習を調整しようとしている	○	○	○	4
	身近なものを描く(鉛筆デッサン) 【知識及び技能】 鉛筆の種類・特性を理解し、鉛筆デッサンで表現させる 【思考力、判断力、表現力等】 鉛筆デッサンの特性を理解し、デッサンの構想を練らせる 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く取り組み、自分で学習を調整させる	量感、明暗、立体感、質感表現 練ゴム、擦筆の使い方	【知識・技能】 鉛筆の種類・特性を理解し、鉛筆デッサンで表現できている 【思考・判断・表現】 鉛筆デッサンの特性を理解し、デッサンの構想を練ることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く取り組み、自分で学習を調整しようとしている	○	○	○	10
	私のみつけた風景(風景画) 【知識及び技能】 構図、一点透視図法、二点透視図法、アクリルガッシュの特性を理解し、風景画を表現させる 【思考力、判断力、表現力等】 構図、一点透視図法、二点透視図法、アクリルガッシュの特性を理解し、構想を練らせる 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く取り組み、自分で学習を調整させる	構図・遠近法 一点透視図法・二点透視図法 アクリルガッシュ特性理解・技法	【知識・技能】 構図、一点透視図法、二点透視図法、アクリルガッシュの特性を理解し、風景画を表現できている 【思考・判断・表現】 構図、一点透視図法、二点透視図法、アクリルガッシュの特性を理解し、構想を練ることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く取り組み、自分で学習を調整しようとしている	○	○	○	12
1学期配当時間計							26

2 学 期	色彩学習	<p>【知識及び技能】 色と光の関係について造形的な視点による理解を深め、材料の特性を生かした表現を行わせる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 形や色彩による伝達方法を考え、造形の美しさなどについて考え、創造的に表現する</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く取り組み、自分で学習を調整させる</p>	<p>色彩の基本学習 一人一台端末を使用した色彩学習</p>	<p>【知識・技能】 色と光の関係について造形的な視点による理解を深め、制作意図や材料の特性を生かし、創造的な表現ができていますか</p> <p>【思考・判断・表現】 創造的な表現の構想を練っているか。光と色との関係による伝達効果や美しさを理解し効果的な表現が出来ているか</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く取り組み、自分で学習を調整しようとしているか</p>	○	○	○	8
	色面分割	<p>【知識及び技能】 鉛筆デッサンでの明暗・色彩学習での知識を応用し、色相の明度差を表現させアクリルガッシュで丁寧に平塗りをさせる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 豊かな発想で配色、色相の明度差の効果を考え構想を練らせる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く取り組み、自分で学習を調整させる</p>	<p>人物の明暗を色面分割する アクリルガッシュで均一に着色する</p>	<p>【知識・技能】 鉛筆デッサンでの明暗・色彩学習での知識を応用し、色相の明度差を表現させアクリルガッシュで丁寧に平塗りが</p> <p>【思考・判断・表現】 豊かな発想で配色、色相の明度差の効果を考え構想を練っているか</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く取り組み、自分で学習を調整しようとしているか</p>	○	○	○	14
	平面構成	<p>【知識及び技能】 与えられたモチーフから画面構成、色彩計画をたてたり、アクリルガッシュの特性を理解したりして平面構成を表現させる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 与えられたモチーフの美しさなどを基に、形や色彩、質感などの効果を考え、創造的に表現させる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く取り組み、自分で学習を調整させる</p>	<p>モチーフの画面構成 色彩計画をたて、アクリルガッシュで均一に着色する</p>	<p>【知識・技能】 与えられたモチーフから画面構成、色彩計画をたてたり、アクリルガッシュの特性を理解したりして平面構成を表現しているか</p> <p>【思考・判断・表現】 表現の構想を練って、形や色彩などの効果を考え、創造的な表現ができていますか。造形的な良さや美しさを理解しているか</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く取り組み、自分で学習を調整しようとしているか</p>	○	○	○	8
2学期配当時間計								30
	自画像	<p>【知識及び技能】 構図や表情、色彩の効果、全体のイメージなどを捉え、絵の具の特性を生かして表現させる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 人物の印象などを基に、構図や表情、色彩などの効果を考えさせ、構想を練ったり鑑賞したりさせる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く取り組み、自分で学習を調整させる</p>	<p>自分自身を表現する要素を画面に取り入れ自画像を描く アクリルガッシュの水分量、描き方から様々な表現方法で描く</p>	<p>【知識・技能】 構図や表情、色彩の効果、全体のイメージなどを捉え、絵の具の特性を生かして表現できているか</p> <p>【思考・判断・表現】 人物の印象などを基に、構図や表情、色彩などの効果を考えさせ、構想を練ったり鑑賞したりしているか</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く取り組み、自分で学習を調整しようとしているか</p>	○	○	○	14
学年末考査								
3学期配当時間計								14
年間配当時間計								70

授業外での学習・講習・特別考査等

授業内に作品未完成なものに対して補講を行う。

都立新宿高等学校 令和6年度(2024年度) シラバス

教科:	芸術		科目名:	工芸 I		講座名:	工芸 I	
年次:	1年次	単位数:	2	区分:	必修	形態:	選択者	
使用教科書・補助教材:	工芸 I (日本文教出版)							
教科担当者:	森 文典							

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深める。創造的な工芸の制作をするために必要な技能を身につけ、意図に応じて制作方法を創意工夫していく。	造形的な良さや美しさ、表現の意図と創意工夫を考えるとともに、自他の想い願いなどから発想や構想を練る。工芸や工芸の伝統・文化に対する見方や感じ方を深めて表現に結びつけていく。	感性を高め、工芸や工芸の伝統・文化に関わり、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組む姿勢を身につける。

日常の学習方法

主として作品制作を行う。
--------------

履修上の注意(発展科目との関連)

工芸 I においては、身の回りの道具や用具、形や素材などの性質、造形的な特徴などを基に工芸の基本的な考え方を身につける。 工芸 I で学んだ内容を基礎として、自由選択科目の工芸 II 以降では、応用的な制作や表現等について学習する。
---

年間授業計画

単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期 木工芸	<p>【知識及び技能】</p> <p>「木」が持つ質感や美しさについて理解し、作品になったときの効果や使い心地を考える。木工制作の流れを踏まえ、制作意図に応じて用具の使い方を理解し創造的に表現する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>木工作品に対する見方や感じ方を深めていく。機能と美しさの調和を考えて、構想を練って制作する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>身の回りの木工作品などの造形的なよさや美しさについて自らの感性を高め鑑賞する姿勢を身につける。主体的に創造活動に取り組む。</p>	木工芸 ペーパーナイフ/バターナイフの制作	<p>【知識・技能】</p> <p>「木」が持つ特性を理解し、木工制作の流れを踏まえ制作意図に応じて用具の使い方を理解し、創造的に表現することができたか。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>木工作品に対する見方や感じ方を深めていくことができたか。機能と美しさの調和を考えて、構想を練って創造的な制作ができたか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>身の回りの木工作品などの造形的なよさや美しさについて自らの感性を高め鑑賞することができたか。主体的に創造活動に取り組むことができたか。</p>	○	○	○	26
				1学期配当時間計			26
2 学期 漆工芸	<p>【知識及び技能】</p> <p>漆器の質感や形などが感情にもたらす効果、造形的な特徴などを基に、全体のイメージなどで捉えることを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>漆器の造形的なよさや美しさを感じ取る。作者の心情や意図と漆芸の制作過程の工夫や素材の生かし方、技法などについて考え、見方や感じ方を深める。思考したことを制作活動に生かしていく。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>主体的に、身の回りの漆作品などの造形的なよさや美しさを感じ取り、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に取り組む。主体的に創造活動に取り組む。</p>	漆工芸 銘々皿の制作	<p>【知識・技能】</p> <p>漆器の質感や形などが感情にもたらす効果、造形的な特徴などを基に、全体のイメージなどで捉えることを理解することができたか。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>漆器の造形的なよさや美しさを感じ取ることができたか。作者の心情や意図と漆芸の制作過程の工夫や素材の生かし方、技法などについて考え、見方や感じ方を深めているか。思考したことを制作活動に生かすことができたか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>主体的に身の回りの漆作品などの造形的なよさや美しさを感じ取り、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に取り組む。主体的に創造活動に取り組むことができたか。</p>	○	○	○	20
2 学期 鍍金	<p>【知識及び技能】</p> <p>造形の要素の働きなどを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解する。鍍金の制作方法を踏まえて意図に応じて材料や用具を生かし、手順や技法などをよく考えて創造的に表現する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>生活を心豊かに演出する金工作品を発想し、使用する人や場などに求められる機能と美しさの調和を考え、制作の構想を練る。思考したことを制作活動に生かしていく。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>主体的に使う人の思いや心情を基に生活を心豊かに演出する金工の表現や工芸のよさや美しさを感じる。主体的に創造活動に取り組む姿勢を身につける。</p>	鍍金 ロストワックス技法による指輪制作	<p>【知識・技能】</p> <p>造形の要素の働きなどを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解できたか。鍍金の制作方法を踏まえて意図に応じて材料や用具を生かし、手順や技法などをよく考えて創造的に表すことができたか。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>生活を心豊かに演出する金工作品を発想し、使用する人や場などに求められる機能と美しさの調和を考え、制作の構想を練っているか。思考したことを制作活動に生かすことができたか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>主体的に、使う人の思いや心情を基に生活を心豊かに演出する金工の表現や工芸のよさや美しさを感じ、創造活動に積極的に取り組もうとしていたか。</p>	○	○	○	10
				2学期配当時間計			30

3 学 期				○	○	○	14
							3学期配当時間計
						年間配当時間計	70

授業外での学習・講習・特別考査等

制作に時間をかけたい生徒や、授業内に作品未完成な生徒に対して補講を行う。

都立新宿高等学校 令和6年度(2024年度) シラバス

教科:	芸術		科目名:	書道 I		講座名:	書道 I	
年次:	1年次	単位数:	2	区分:	必修選択	形態:	選択者	
使用教科書・補助教材:	書 I (光村図書) 高校硬筆の練習(教育出版)							
教科担当者:	山崎 真由美							

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身につけるようにする。	書よさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書的美を味わい捉えたりすることができるようにする。	主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

日常の学習方法

・古典・古筆の臨書・鑑賞を通して、字形・用筆・紙面構成の基礎・基本を学び、その後学んだことを生かして作品を制作する。
--

履修上の注意(発展科目との関連)

・書道 I で学んだ内容を基礎として、自由選択科目の書道 II 以降では、個性的で創造的な作品制作や書の鑑賞について学習する。
---

年間授業計画

単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書道の三分野と、臨書・鑑賞・創作の学習方法を理解する。</li> <li>・小・中学校国語科書写と高等学校芸術科書道の学習の違いを確認する。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中学校国語科書写で学んだ基本的な姿勢・執筆法、用具・用材の用い方について構想し工夫する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術科書道への関心・意欲を高め、書に対する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●書道で学習すること</li> <li>・書道の三分野</li> <li>・臨書・鑑賞・創作の学習方法</li> <li>●書写から書道へ</li> <li>・書写で学習したこと</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書道の分野や書道で学習すること、小・中学校の国語科書写で学習した内容を理解している。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中学校国語科書写で学んだ基本的な姿勢・執筆法、用具・用材の用い方について構想し工夫している。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術科書道の学習に関心をもち、書道で学習することや、小・中学校の国語科書写で学習した内容に関心をもち、主体的に取り組んでいこうとする態度を養っている。</li> </ul>	○	○	○	6
	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楷書・隷書の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解する。</li> <li>・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、各書体に特有の字形や線質の特徴を理解する。</li> <li>・楷書・隷書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につける。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楷書・隷書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫する。</li> <li>・楷書・隷書の古典の価値とその根拠について考え、書よさや美しさを味わって捉える。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い表現と鑑賞の学習活動に主体的に取り組む、書に対する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●漢字の変遷とさまざまな書体</li> <li>●唐の四大家に学ぶ楷書の基本</li> <li>●文字の造形を学ぶ【楷書】</li> <li>・孔子廟堂碑</li> <li>・九成宮醴泉銘</li> <li>・顔氏家廟碑</li> <li>●文字の造形を学ぶ【隷書】</li> <li>・曹全碑</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楷書・隷書の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。</li> <li>・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、各書体に特有の字形や線質の特徴を理解している。</li> <li>・楷書・隷書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけている。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楷書・隷書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。</li> <li>・楷書・隷書の古典の価値とその根拠について考え、書よさや美しさを味わって捉えている。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。</li> <li>・主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>	○	○	○	20
1学期配当時間計							26

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
2 学 期	漢字の書 【行書】	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行書の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解する。</li> <li>・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、各書体に特有の字形や線質の特徴を理解する。</li> <li>・行書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現の技能を身につける。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫する。</li> <li>・行書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉える。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い表現と鑑賞の学習活動に主体的に取り組み、書に対する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●文字の造形を学ぶ【行書】</li> <li>・蘭亭序</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行書の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。</li> <li>・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、各書体に特有の字形や線質の特徴を理解している。</li> <li>・行書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現の技能を身につけている。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。</li> <li>・行書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。</li> <li>・主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>	○	○	○	10
	漢字の書 【創作】	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用具・用材の特徴と表現効果との関わり、書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解する。</li> <li>・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、各書体に特有の字形や線質の特徴を理解する。</li> <li>・漢字の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現の技能を身につける。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫する。</li> <li>・漢字の古典や創作作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉える。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い表現と鑑賞の学習活動に主体的に取り組み、書に対する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●創作する</li> <li>・古典を生かした創作</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用具・用材の特徴と表現効果との関わり、書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。</li> <li>・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、各書体に特有の字形や線質の特徴を理解している。</li> <li>・漢字の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現の技能を身につけている。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。</li> <li>・漢字の古典や創作作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。</li> <li>・主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>	○	○	○	6
	仮名の書	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・線質や書風と用筆・運筆との関わりについて理解する。</li> <li>・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化、仮名の成立、書の伝統的な鑑賞方法や形態について理解する。</li> <li>・仮名の古筆に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質や字形を生かした表現をするための技能を身につける。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仮名の古筆や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫する。</li> <li>・仮名の古筆の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉える。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い表現と鑑賞の学習活動に主体的に取り組み、書に対する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●仮名の成立と種類</li> <li>●文字の造形を学ぶ【仮名】</li> <li>・平仮名の筆使い</li> <li>・平仮名</li> <li>・変体仮名</li> <li>・蓬萊切</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・線質や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。</li> <li>・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化、仮名の成立、書の伝統的な鑑賞方法や形態について理解している。</li> <li>・仮名の古筆に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質や字形を生かした表現をするための技能を身につけている。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仮名の古筆や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。</li> <li>・仮名の古筆の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に仮名の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。</li> <li>・主体的に仮名の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>	○	○	○	14
2学期配当時間計								30

単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
3 学 期	漢字仮名交 じりの書	<p>●漢字仮名交じりの書とは</p> <p>●心に響く言葉を書く</p> <p>●創作する</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・用具・用材の特徴と表現効果との関わり、名筆や現代の書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。</p> <p>・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、漢字仮名交じり文の成立について理解している。</p> <p>・目的や用途に即した効果的な表現、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身につけている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>・漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現、名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し工夫する。</p> <p>・創造された作品の価値とその根拠、生活や社会における書の効用について考え、書よさや美しさを味わって捉える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>・幅広い表現と鑑賞の学習活動に主体的に取り組み、書に対する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・用具・用材の特徴と表現効果との関わり、名筆や現代の書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。</p> <p>・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、漢字仮名交じり文の成立について理解している。</p> <p>・目的や用途に即した効果的な表現、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現、名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し工夫している。</p> <p>・創造された作品の価値とその根拠、生活や社会における書の効用について考え、書よさや美しさを味わって捉えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>・主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>・主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	14
3学期配当時間計							14	
年間配当時間計							70	

授業外での学習・講習・特別考査等

- ・作品提出に間に合わない生徒を対象に補習を行う。

都立新宿高等学校 令和6年度(2024年度) シラバス

教科:	外国語		科目名:	英語コミュニケーション I	講座名:	英語コミュニケーション I	
年次:	1年次	単位数:	3	区分:	必修	形態:	クラス単位
使用教科書・補助教材:	BLUE MARBLE English Communication I、CROSSOVER 2、英単語ターゲット1200、Rapid Reading 2						
教科担当者:	宇田川 和弘 田中 陽子 幸野 成希 中川 絵美						

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
新出・重要・関連表現を理解し、本文の内容を正確に読み取ったり、聞き取ったりする。	本文の内容の要約や本文に関連したテーマについて、読んだり書いたりする。本文の内容に関する自分の意見を表現する。	外国語の文化背景を積極的に理解し表現しようとしている。学習に見通しを持ち、自らを振り返り調整しながら学ぼうとしている。

日常の学習方法

※別紙参照 及び各授業担当者より説明
--------------------

履修上の注意(発展科目との関連)

<p>英文読解力の育成 : 多読、速読を行い、英文の概要を把握するような読解ストラテジーを身に付ける。他方、難解な英文は特に精読を行い、正確な情報を得るために必要な文法や文構造の知識を身に付ける。理解した英文は音読やパターンプラクティス等を行うことで、英語を定着させ、活用する力を身に付ける。</p> <p>外部試験対策(GTEC) : 夏期休業中に課題を実施する。一方、毎日の授業が、外部試験の結果にもつながることを理解して学習に取り組む。</p>
---

年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	BLUE MARBLE Lesson1-4	<p>【知識及び技能】</p> <p>本文の英語を聞いたり読んだりして理解することができる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>本文の内容を英語で書いたり自分の意見を表現したりすることができる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>自身の学習の見通しを立てたり振り返ったりして、調整しながら学ぼうとする</p>	<p>【読解】</p> <p>BLUE MARBLE Lesson1 - Lesson4</p> <p>【単語】</p> <p>英単語ターゲット1200 11章 - 26章</p>	<p>【知識及び技能】</p> <p>本文の内容を理解している</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>本文の内容に関して表現できる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>能動的に学習し、学習の仕方を自ら考えている</p>	○	○	○	21
	CROSSOVER Lesson1-6	<p>【知識及び技能】</p> <p>難易度が高めの本文の英語を聞いたり読んだりして理解することができる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>本文の内容を英語で書いたり自分の意見を表現したり、関連テーマを読んだりすることができる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>自身の学習の見通しを立てたり振り返ったりして、調整しながら学ぼうとする</p>	<p>【読解】</p> <p>CROSSOVER Lesson1 - Lesson6</p> <p>【速読】</p> <p>Rapid Reading 2 1 - 8</p>	<p>【知識及び技能】</p> <p>本文の内容を理解している</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>本文の内容に関して表現できる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>能動的に学習し、学習の仕方を自ら考えている</p>	○	○	○	18
1学期配当時間計								39

2 学 期	BLUE MARBLE Lesson5-8	【知識及び技能】 本文の英語を聞いたり読んだりして理解することができる 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を英語で書いたり自分の意見を表現したりすることができる 【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習の見通しを立てたり振り返ったりして、調整しながら学ぼうとする	【読解】 BLUE MARBLE Lesson5 - Lesson8 【単語】 英単語ターゲット1200 27章 - 51章	【知識及び技能】 本文の内容を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容に関して表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 能動的に学習し、学習の仕方を自ら考えている	○	○	○	24
	CROSSOVER Lesson7-14	【知識及び技能】 難易度が高めの本文の英語を聞いたり読んだりして理解することができる 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を英語で書いたり自分の意見を表現したり、関連テーマを読んだりすることができる 【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習の見通しを立てたり振り返ったりして、調整しながら学ぼうとする	【読解】 CROSSOVER Lesson7 - Lesson14 【速読】 Rapid Reading 2 9 - 16	【知識及び技能】 本文の内容を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容に関して表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 能動的に学習し、学習の仕方を自ら考えている	○	○	○	21
2学期配当時間計								45
3 学 期	BLUE MARBLE Lesson9-10	【知識及び技能】 本文の英語を聞いたり読んだりして理解することができる 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を英語で書いたり自分の意見を表現したりすることができる 【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習の見通しを立てたり振り返ったりして、調整しながら学ぼうとする	【読解】 BLUE MARBLE Lesson9 - Lesson10 【単語】 英単語ターゲット1900 1章 - 5章	【知識及び技能】 本文の内容を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容に関して表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 能動的に学習し、学習の仕方を自ら考えている	○	○	○	9
	CROSSOVER Lesson15-18	【知識及び技能】 難易度が高めの本文の英語を聞いたり読んだりして理解することができる 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を英語で書いたり自分の意見を表現したり、関連テーマを読んだりすることができる 【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習の見通しを立てたり振り返ったりして、調整しながら学ぼうとする	【読解】 CROSSOVER Lesson15 - Lesson18 【速読】 Rapid Reading 2 17 - 23	【知識及び技能】 本文の内容を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容に関して表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 能動的に学習し、学習の仕方を自ら考えている	○	○	○	12
3学期配当時間計								21
年間配当時間計								105

授業外での学習・講習・特別考査等

特別考査(春)実施範囲等	1学期実力テスト実施範囲等	夏季休業期間	特別考査(夏)実施範囲等	2学期実力テスト実施範囲等	冬季休業期間	特別考査(冬)実施範囲等	3学期実力テスト実施範囲等
入学前課題 ※別紙にて指示	「学カリサーチ」 単語・文法・長文読解・リスニング	夏季休業期間中課題 夏期講習実施 ①発展講習 ②基礎講習 ③指名者対象講習 ④4技能試験対策講習	※別紙にて指示	「GTEC」 単語・文法・長文読解・リスニング	冬期休業期間中課題	※別紙にて指示	単語・文法・長文読解・リスニング

# 都立新宿高等学校 令和6年度(2024年度) シラバス

教科:	外国語		科目名:	論理表現 I		講座名:		
年次:	1年次	単位数:	2	区分:	必修	形態:	習熟度別	
使用教科書・補助教材:	EARTHRISE Logic & Expression I (Advanced) / EARTHRISE English Grammar in 33 Stages / Focus on Listening Standard / 発音入門 音トレーニングドリル							
教科担当者:	宇田川 和弘 田中 陽子 幸野 成希							

## 科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・英文法を体系的にとらえ、英語の基本構造を理解し、演習を通して身につける。 ・基本的文法や英文の構造を理解した上で、「読む・聞く・話す・書く」4技能を高めるために演習を行う。	・学習したボキャブラリー、文法や構文を使って、基礎的な英文を書くことができる。 ・学習したことを応用して、自分の意見やテーマに沿った内容を書いたり話したりすることができる。	・英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。 ・学習した語彙や文法を素地として、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝え合う能力を養う。

## 日常の学習方法

<ul style="list-style-type: none"> <li>ガイダンスおよび各講座担当より説明する。</li> <li>下記の学期内の授業計画にないEARTHRISE English Grammar in 33 Stagesの内容は、授業進度を考えつつ長期休業中の課題とする。</li> </ul>
--

## 履修上の注意(発展科目との関連)

<ol style="list-style-type: none"> <li>文法事項に関する問題演習 中学校での既習事項は、問題演習を通して確実にする。また、新規事項を理解して演習を行い、定着を図る。</li> <li>英訳文および英作文 授業で学習した文法事項を利用し、実際に短い英文を書く練習をする。自分の考えや経験を、既習の語彙や文法を用いて表せるようにする。</li> </ol>
---

## 年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	動詞と時の 表し方	【知識及び技能】 時制の基本について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 時制を正しく使って自分や友達のことを話す 【学びに向かう力、人間性等】 時制を正しく使って自他のことを話そうとする	【文法・語法・表現: EARTHRISE Grammar】 Lesson 3~6 動詞と時の表し方 【英作文: EARTHRISE Logic & Expression】 Lesson 1 紹介 【リスニング: Focus on Listening Standard】 Training 1~2 【リスニング: 音トレーニングドリル】Unit 1~4	【知識及び技能】 時制の基本について理解しているか 【思考力、判断力、表現力等】 時制を正しく使って表現できているか 【学びに向かう力、人間性等】 時制を正しく使って表現しようとしているか	○	○	○	8
	助動詞	【知識及び技能】 助動詞の基本について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 助動詞を正しく使って表現する 【学びに向かう力、人間性等】 助動詞を正しく使って表現しようとする	【文法・語法・表現: EARTHRISE Grammar】 Lesson 7~9 助動詞 【英作文: EARTHRISE Logic & Expression】 Lesson 2 週末の過ごし方 【リスニング: Focus on Listening Standard】 Training 3~4 【リスニング: 音トレーニングドリル】Unit 5~6	【知識及び技能】 助動詞の基本について理解しているか 【思考力、判断力、表現力等】 助動詞を正しく使って表現できているか 【学びに向かう力、人間性等】 助動詞を正しく使って表現しようとしているか	○	○	○	6
	受動態	【知識及び技能】 特に受動態の使い方を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 態を適切に使い分けて表現する 【学びに向かう力、人間性等】 態を適切に使い分けて表現しようとする	【文法・語法・表現: EARTHRISE Grammar】 Lesson 10~11 受動態 【英作文: EARTHRISE Logic & Expression】 Lesson 3 旅行 【リスニング: Focus on Listening Standard】 Training 5~6 【リスニング: 音トレーニングドリル】Unit 7	【知識及び技能】 能動態と受動態の基本について理解しているか 【思考力、判断力、表現力等】 態を正しく使って表現できているか 【学びに向かう力、人間性等】 態を正しく使って表現しようとしているか	○	○	○	4
	不定詞	【知識及び技能】 不定詞の基本について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 不定詞を正しく使って表現する 【学びに向かう力、人間性等】 不定詞を正しく使って表現しようとする	【文法・語法・表現: EARTHRISE Grammar】 Lesson 12~15 不定詞 【英作文: EARTHRISE Logic & Expression】 Lesson 4 交通 【リスニング: Focus on Listening Standard】 Training 9~10 【リスニング: 音トレーニングドリル】Unit 8~11	【知識及び技能】 不定詞の基本について理解しているか 【思考力、判断力、表現力等】 不定詞を正しく使って表現できているか 【学びに向かう力、人間性等】 不定詞を正しく使って表現しようとしているか	○	○	○	8
1学期配当時間計								26

2 学期	動名詞	【知識及び技能】 動名詞の基本について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 動名詞を正しく使って表現する 【学びに向かう力、人間性等】 動名詞を正しく使って表現しようとする	【文法・語法・表現: EARTHRISE Grammar】 Lesson 16～17 動名詞 【英作文: EARTHRISE Logic & Expression】 Lesson 5 課外時間 【リスニング: Focus on Listening Standard】 Training 11～12 【リスニング: 音トレーニングドリル】Unit 12	【知識及び技能】 動名詞の基本について理解しているか 【思考力、判断力、表現力等】 動名詞を正しく使って表現できているか 【学びに向かう力、人間性等】 動名詞を正しく使って表現しようとしているか	○	○	○	4
	分詞	【知識及び技能】 分詞の基本について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 分詞を正しく使って表現する 【学びに向かう力、人間性等】 分詞を正しく使って表現しようとする	【文法・語法・表現: EARTHRISE Grammar】 Lesson 18～20 分詞 【英作文: EARTHRISE Logic & Expression】 Lesson 6 日本文化 【リスニング: Focus on Listening Standard】 Training 13～14 【リスニング: 音トレーニングドリル】Unit 13～15	【知識及び技能】 分詞の基本について理解しているか 【思考力、判断力、表現力等】 分詞を正しく使って表現できているか 【学びに向かう力、人間性等】 分詞を正しく使って表現しようとしているか	○	○	○	6
	関係詞	【知識及び技能】 関係詞の基本について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 関係詞を正しく使って表現する 【学びに向かう力、人間性等】 関係詞を正しく使って表現しようとする	【文法・語法・表現: EARTHRISE Grammar】 Lesson 21～24 関係詞 【英作文: EARTHRISE Logic & Expression】 Lesson 7 ボランティア活動 【リスニング: Focus on Listening Standard】 Training 15～16 【リスニング: 音トレーニングドリル】Unit 16～19	【知識及び技能】 関係詞の基本について理解しているか 【思考力、判断力、表現力等】 関係詞を正しく使って表現できているか 【学びに向かう力、人間性等】 関係詞を正しく使って表現しようとしているか	○	○	○	8
	比較	【知識及び技能】 比較表現の基本について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 比較表現を正しく使って表現する 【学びに向かう力、人間性等】 比較表現を正しく使って表現しようとする	【文法・語法・表現: EARTHRISE Grammar】 Lesson 25～27 比較 【英作文: EARTHRISE Logic & Expression】 Lesson 8 学校生活 【リスニング: Focus on Listening Standard】 Training 17～18 【リスニング: 音トレーニングドリル】Unit 20～21	【知識及び技能】 比較の基本について理解しているか 【思考力、判断力、表現力等】 比較を正しく使って表現できているか 【学びに向かう力、人間性等】 比較を正しく使って表現しようとしているか	○	○	○	6
	仮定法	【知識及び技能】 仮定法の基本について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 仮定法を正しく使って表現する 【学びに向かう力、人間性等】 仮定法を正しく使って表現しようとする	【文法・語法・表現: EARTHRISE Grammar】 Lesson 28～29 仮定法 【英作文: EARTHRISE Logic & Expression】 Lesson 9 環境問題 【リスニング: Focus on Listening Standard】 Training 19～20 【リスニング: 音トレーニングドリル】Unit 22	【知識及び技能】 仮定法の基本について理解しているか 【思考力、判断力、表現力等】 仮定法を正しく使って表現できているか 【学びに向かう力、人間性等】 仮定法を正しく使って表現しようとしているか	○	○	○	4
	語法	【知識及び技能】 語法の基本を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 語法を正しく使って表現する 【学びに向かう力、人間性等】 語法を正しく使って表現しようとする	【文法・語法・表現: EARTHRISE Grammar】 Lesson 30 語法 【英作文: EARTHRISE Logic & Expression】 Lesson 10 スポーツ 【リスニング】別途発展的題材・テキスト使用	【知識及び技能】 語法の基本について理解しているか 【思考力、判断力、表現力等】 語法を正しく使って表現できているか 【学びに向かう力、人間性等】 語法を正しく使って表現しようとしているか	○	○	○	2
2学期配当時間計								30
3 学期	否定	【知識及び技能】 否定表現の基本について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 否定表現を正しく使って表現する 【学びに向かう力、人間性等】 否定表現を正しく使って表現しようとする	【文法・語法・表現: EARTHRISE Grammar】 Lesson 31 否定 【英作文: EARTHRISE Logic & Expression】 Lesson 11 知らなかったこと 【リスニング】別途発展的題材・テキスト使用	【知識及び技能】 否定表現の基本について理解しているか 【思考力、判断力、表現力等】 否定表現を正しく使って表現できているか 【学びに向かう力、人間性等】 否定表現を正しく使って表現しようとしているか	○	○	○	2
	さまざまな表現	【知識及び技能】 強調や倒置、無生物主語などの基本を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 強調や倒置、無生物主語などを使って表現する 【学びに向かう力、人間性等】 強調や倒置、無生物主語などを正しく使って表現しようとする	【文法・語法・表現: EARTHRISE Grammar】 Lesson 32～33 さまざまな表現 【英作文: EARTHRISE Logic & Expression】 Lesson 12 偉大な業績 【リスニング】別途発展的題材・テキスト使用 【リスニング: 音トレーニングドリル】Unit 23～24	【知識及び技能】 各構文の基本について理解しているか 【思考力、判断力、表現力等】 各構文を正しく使って表現できているか 【学びに向かう力、人間性等】 各構文を正しく使って表現しようとしているか	○	○	○	6
	接続詞	【知識及び技能】 接続詞の基本について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 接続詞を正しく使って表現する 【学びに向かう力、人間性等】 接続詞を正しく使って表現しようとする	【文法・語法・表現: EARTHRISE Grammar】 Lesson 3 接続詞 【英作文: EARTHRISE Logic & Expression】 Lesson 13 歴史的な人物・建物 【リスニング】別途発展的題材・テキスト使用	【知識及び技能】 接続詞の基本について理解しているか 【思考力、判断力、表現力等】 接続詞を正しく使って表現できているか 【学びに向かう力、人間性等】 接続詞を正しく使って表現しようとしているか	○	○	○	2
	前置詞	【知識及び技能】 前置詞の基本について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 前置詞を正しく使って表現する 【学びに向かう力、人間性等】 前置詞を正しく使って表現しようとする	【文法・語法・表現: EARTHRISE Grammar】 品詞の学習 2 前置詞 【英作文: EARTHRISE Logic & Expression】 Lesson 14 世界の国々 【リスニング】別途発展的題材・テキスト使用	【知識及び技能】 前置詞の基本について理解しているか 【思考力、判断力、表現力等】 前置詞を正しく使って表現できているか 【学びに向かう力、人間性等】 前置詞を正しく使って表現しようとしているか	○	○	○	2
	名詞・冠詞	【知識及び技能】 名詞・冠詞の基本について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 名詞・冠詞を正しく使って表現する 【学びに向かう力、人間性等】 名詞・冠詞を正しく使って表現しようとする	【文法・語法・表現: EARTHRISE Grammar】 品詞の学習 3 名詞・冠詞 【英作文: EARTHRISE Logic & Expression】 Lesson 15 未来の自分 【リスニング】別途発展的題材・テキスト使用	【知識及び技能】 名詞・冠詞の基本について理解しているか 【思考力、判断力、表現力等】 名詞・冠詞を正しく使って表現できているか 【学びに向かう力、人間性等】 名詞・冠詞を正しく使って表現しようとしているか	○	○	○	2
3学期配当時間計								14
年間配当時間計								70

授業外での学習・講習・特別考査等

特別考査(春) 実施範囲等	1学期実力テスト 実施範囲等	夏季休業期間	特別考査(夏) 実施範囲等	2学期実力テスト 実施範囲等	冬季休業期間	特別考査(冬) 実施範囲等	3学期実力テスト 実施範囲等
文の種類 文の構造 品詞、句と節他 英作文	「学カリサーチ」 単語・文法 長文読解 リスニング	夏期休業期間中 課題 夏期講習実施 ①発展講習 ②基礎講習 ③指名者対象フォ ローアップ講習	1学期既習内容 他別紙にて指示 (外部試験対策含 む)	「GTEC」 単語・文法 長文読解 リスニング (スピーキングは 別途行う)	冬期休業期間中 課題	2学期既習内容 他別紙にて指示	単語・文法 長文読解 リスニング

# 都立新宿高等学校 令和6年度(2024年度) シラバス

教科:	情報		科目名:	情報 I		講座名:	情報 I	
年次:	1年次	単位数:	2	区分:	必修	形態:	クラス単位	
使用教科書・補助教材:	情報 I (第一学習社)、情報 最新トピック集 2024 高校版 (日本文教出版)、2025 実戦攻略 情報 I 大学入学共通テスト問題集 (実教出版)、パーフェクトガイド情報 Office2021対応 (実教出版)							
教科担当者:	羽賀康博							

## 科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。	様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

## 日常の学習方法

情報に関する学習は多岐にわたる。情報の活用能力は、情報機器やアプリケーションの使い方で分からないことを自分で調べ解決する事で高めることができる。また、日常で何気なく目にするものごとの手順や仕組みを考えるようにすると、科学的な理解の素養を高めることができる。情報や情報機器に関する報道についても関心を持ち、それらが社会に与える影響について考えよう。
---

## 履修上の注意(発展科目との関連)

直接的な発展科目は3年次に開講される情報 II である。情報 I では共通教科として全ての高校生にとって必要な基本的な内容を学習する。情報 II では情報に關係する大学の学部・学科につながる発展的な内容を取り扱う。各大学の個別の入試科目として情報を選択する場合は情報 II を選択する必要がある。
--

## 年間授業計画

単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
コンピュータのしくみと働き1	<b>【知識及び技能】</b> コンピュータでの情報の内部表現と計算に関する限界について理解する  <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> コンピュータで扱われる情報の特徴とコンピュータの能力との関係について考察する  <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> ・問題解決にコンピュータを積極的に活用し、自ら結果を振り返って改善しようとする態度を養う	・二進法と十六進法 ・二進法での様々な数の表現	<b>【知識・技能】</b> ・コンピュータの基本となる二進法を理解している ・二進法での負数や少数の表現方法を理解し、コンピュータにおける計算の限界についても理解する  <b>【思考・判断・表現】</b> ・数を二進法・十進法・十六進法のそれぞれで表現することができる ・コンピュータにおける計算の限界について考えることができる  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> コンピュータの計算の限界を踏まえて効果的な利用をしようとしている	○	○	○	7
	<b>【知識及び技能】</b> コンピュータや外部装置の仕組みや特徴、コンピュータでの情報の内部表現と計算に関する限界について理解する  <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> コンピュータで扱われる情報の特徴とコンピュータの能力との関係について考察する  <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> ・問題解決にコンピュータを積極的に活用し、自ら結果を振り返って改善しようとする態度を養う	・コンピュータのしくみ ・論理演算と論理回路 ・デジタル化された表現メディアの特性	<b>【知識・技能】</b> ・ハードウェアとソフトウェアの役割について理解している ・論理演算と論理回路について理解している ・デジタル化の仕組みを理解する  <b>【思考・判断・表現】</b> ・自身が持つ情報機器の各装置について考えることができる ・基本的な論理回路を設計することができる ・表現メディアのデジタル化と必要なデータ量の計算ができる  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> コンピュータの計算の限界を踏まえて効果的な利用をしようとしている	○	○	○	6
1学	中間調査						

期	<p>【知識及び技能】 社会や自然などにおける事象をモデル化する方法、シミュレーションを通してモデルを評価し改善する方法について理解する</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じたモデル化やシミュレーションを適切に行うとともに、その結果を踏まえて問題の適切な解決方法を考える</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生活の中で使われているモデルを見いだして改善しようとするなどを通じて情報社会に主体的に参画しようとする態度を養う</p>	<p>・モデルとモデル化 ・コンピュータとシミュレーション</p>	<p>【知識・技能】 ・様々なモデルについて理解している ・シミュレーションについて理解している</p> <p>【思考・判断・表現】 ・日常の行動等をモデル化し図示することができる ・コンピュータを使ったシミュレーションを実施することができる ・モデル化やシミュレーションからその問題の解決を考える</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・問題の改善にモデル化を活用するなど学習内容を自身の生活に活用しようとしている</p>	○	○	○	5
	<p>【知識及び技能】 アルゴリズムを表現する手段、プログラミングによってコンピュータや情報通信ネットワークを活用する方法について理解し技能を身に付ける</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じたアルゴリズムを考え適切な方法で表現し、プログラミングによりコンピュータや情報通信ネットワークを活用するとともに、その過程を評価し改善する</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生活の中で使われているプログラムを見いだして改善しようとするなどを通じて情報社会に主体的に参画しようとする態度を養う</p>	<p>・アルゴリズムの基本 ・アルゴリズムの工夫</p>	<p>【知識・技能】 ・アルゴリズムとその制御構造について理解している ・作業を効率化するための方法を理解し技能を身に付けている</p> <p>【思考・判断・表現】 ・アルゴリズムをフローチャートで表現することができる ・実際のプログラム言語でアルゴリズムを実装することができる ・アルゴリズムを改善し、プログラム言語で表現することができる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・生活の中でのアルゴリズムに気づき改善しようとしている</p>	○	○	○	8
	期末考査						
1学期配当時間計							26
期	<p>【知識及び技能】 情報通信ネットワークの仕組みや構成要素、プロトコルの役割及び情報セキュリティを確保するための方法や技術について理解する</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 目的や状況に応じて、情報通信ネットワークにおける必要な構成要素を選択するとともに、情報セキュリティを確保する方法について考える</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 情報通信ネットワークを目的に応じて適切かつ効果的に活用しようとしている。</p>	<p>・情報を送受信する仕組み ・インターネット上のサービスのしくみ ・HTML演習 ・情報セキュリティの方法</p>	<p>【知識・技能】 ・情報通信ネットワークのしくみについて理解している ・HTMLの構造について理解している 情報セキュリティについて理解している</p> <p>【思考・判断・表現】 ・特定のネットワークについて図示することができる ・目的に応じてHTMLで表現することができる ・必要な情報セキュリティを考えることができる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・情報通信ネットワークを効果的に活用しようとしている</p>	○	○	○	6
	<p>【知識及び技能】 情報やメディアの特性を踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法を身に付ける</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 目的や状況に応じて、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を発見・解決する方法について考える</p>	<p>・情報とメディア ・情報の検索と活用</p>	<p>【知識・技能】 ・情報やメディアの特性や性質について理解している ・問題を解決するための情報検索の方法を理解する</p> <p>【思考・判断・表現】 ・目的に応じてメディアを選択することができる ・目的に応じて情報や情報技術を効果的に活用できる</p>	○	○	○	4

	<p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>情報社会における問題の発見・解決に、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用しようとする態度を養う</p>		<p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>・情報の活用を日常生活の中で利用しようとしている</p>				
2 学 期	<p>個人の責任と情報モラル・情報技術の役割と影響</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報に関する法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて理解する</li> <li>・情報技術が人や社会に果たす役割と及ぼす影響について理解する</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報に関する法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を科学的に捉え、考察する</li> <li>・情報と情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の構築に【学びに向かう力、人間性等】</li> <li>・情報モラルに配慮して情報社会に主体的に参画しようとする態度を養う</li> <li>・情報社会における問題の発見・解決に、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用しようとしている。また、自己調整しながら、解決する過程や解決案を自ら評価し改善しようとする態度を</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な情報セキュリティ</li> <li>・情報社会における個人の責任</li> <li>・情報に関する法規や制度</li> <li>・情報技術と生活の変化</li> <li>・情報技術と未来の生活</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報のセキュリティについて理解している</li> <li>・情報社会における個人の責任について理解して</li> <li>・情報に関する法規や制度について理解して</li> <li>・情報技術が人や社会に及ぼす影響</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報や情報技術と関わる際に必要な情報のセキュリティを講じることができる</li> <li>・これからの社会において必要な法規や制度について考えることができる</li> <li>・今後の社会において求められる情報技術を考えることができる</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・知識として身に着けた情報のセキュリティを実践しようとしている</li> <li>・個人の責任について踏まえながら情報社会に参画しようとしている</li> <li>・情報社会における問題を発見し解決しようとする。</li> </ul>	○	○	○	5
中間考査							
	<p>コミュニケーション手段の特徴</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>メディアの特性とコミュニケーション手段の特徴について、その変遷も踏まえて科学的に理解する</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>メディアとコミュニケーション手段の関係を科学的に捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択する</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>コミュニケーション手段の特徴をふまえて、よりよいコミュニケーションを行う態度を養う</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーションとその発達</li> <li>・コミュニケーション手段と表現メディア</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人のコミュニケーションの性質とその手段の発展を理解している</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自身の日ごろのコミュニケーション手段をいくつかの観点で分類することができる</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なコミュニケーション手段を活用したり、よりよいコミュニケーションを行おうとしたりしている</li> </ul>	○	○	○	7
	<p>コミュニケーションと効果的な情報デザイン</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報デザインが人や社会に果たしている役割を理解する</li> <li>・効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を理解するとともに、表現する技能を身に付ける</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーションの目的を明確にして、適切かつ効果的な情報デザインを考える</li> <li>・効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法に基づいて表現し、評価し改善する</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>よりよいコミュニケーションを行うために自らの取組を振り返り評価し改善することを通して情報社会に主体的に参画しようとする態度を養う</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報デザインとは</li> <li>・分かりやすい表現</li> <li>・図解や表、グラフの表現</li> <li>・様々な表現メディアにおける工夫</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報デザインの目的や性質を理解している</li> <li>・表やグラフで情報を表現する際に必要な事柄を理解している</li> <li>・様々な表現を行うための方法を理解し、そのための技能を身につけている</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切なユーザビリティやアクセシビリティについて考えることができる</li> <li>・図解による表現の工夫を行うことができる</li> <li>・データから適切なグラフを作成することができる</li> <li>・実践的な情報デザインを考えること</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの学習と自らの取組を振り返りながら、より効果的なデザインを考えようとしている</li> </ul>	○	○	○	8
期末考査							
2学期配当時間計							30



都立新宿高等学校 令和6年度(2024年度) シラバス

教科:	総合的な探究の時間		科目名:	総合的な探究の時間		講座名:	総合的な探究の時間	
年次:	1年次	単位数:	1	区分:	必修	形態:	クラス単位	
使用教科書・補助教材:	人間と社会 課題研究メソッド 2nd Edition							
教科担当者:	渡邊、大谷、木原、宇田川、田中、角田、松本、福島							

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
<ul style="list-style-type: none"> <li>与えられたテーマから、簡単に答えの出ない問いを導くことができる</li> <li>問いに基づいて適切な仮説を立てることができる</li> <li>スライドやポスター作成の発表における基本的な技能を見につける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な資料から信頼できる情報を収集し、自分の思い込みを排し客観的な結論を導くことができる</li> <li>スライドシによるプレゼンテーションやポスターセッションで、探究の成果をわかりやすく他者に伝えることができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他者と協働して探究活動を計画的に行おうとしている。</li> <li>新宿区とのつながりを感じ、新宿区の課題を自己の進路や生活と結びつけて捉え、課題解決に向けて主体的に取り組もうとしている。</li> </ul>

日常の学習方法

教科書・副教材とワークシートを利用し、各クラスのグループ単位で活動を行う。新宿区の企業と連携し、新宿における企業訪問やボランティア活動を行い、学習を進める。
--

履修上の注意(発展科目との関連)

--

年間授業計画

単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	<b>【知識及び技能】</b> ・内藤とうがらしと知財について理解を深める ・情報収集の技能を身につける ・プレゼンテーションを行うための基本的なパワーポイントの操作方法などを身につける  <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> ・信頼できる資料を使用して客観的な情報を用いて、思い込みを排し客観的な結論を導くことができる ・パワーポイントを効果的に用いて、わかりやすく発表を行うことができる  <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 課題解決に向けて、他人と協働して主体的に課題解決策を見いだそうとしている	・内藤とうがらしプロジェクトと探究の進め方に関する説明 ・内藤とうがらしを知財として守りつつ広める課題解決策の検討 ・調査と整理・分析レポート ・課題解決策についての発表	<b>【知識・技能】</b> ・知財について理解を深められているか ・情報収集の技能を身につけられているか ・プレゼンテーションを行うための基本的なパワーポイントの操作方法などを身につけているか  <b>【思考・判断・表現】</b> ・信頼できる資料を使用して客観的な情報を用いて、思い込みを排し客観的な結論を導くことができるか ・パワーポイントを効果的に用いて、わかりやすく発表を行うことができるか  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> 課題解決に向けて、他人と協働して主体的に課題解決策を見いだそうとしているか	○	○	○	8
	中間考査						
企業探究① リサーチク エスチオンを 立てる	<b>【知識及び技能】</b> ・企業から与えられたテーマに基づいて、リサーチクエスチオンを立てることができる ポスター作成のスキルを習得する  <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> ・テーマについて問いを立て、掘り下げることができる ・研究成果を他者にわかりやすいポスターにまとめて表現する  <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> ・長期的な計画を立てて、グループで役割分担を行い、課題解決に向けて取り組むことができる	・2学期の企業訪問の希望調査 ・企業から与えられたテーマについて、リサーチクエスチオンを立てる ・自らの班が設定した内藤とうがらしに関するテーマの調査・研究を深め、ポスターにまとめて発表する	<b>【知識・技能】</b> ・企業から与えられたテーマに基づいて、リサーチクエスチオンを立てることができるか ・探究の過程を踏まえたポスターを作成することができる  <b>【思考・判断・表現】</b> ・テーマについて問いを立て、掘り下げることができるか ・研究成果を他者にわかりやすいポスターにまとめて表現できるか  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> ・長期的な計画を立てて、グループで役割分担を行い、課題解決に向けて取り組むことができるか	○	○	○	5
期末考査							
1学期配当時間計							13



# 都立新宿高等学校 令和6年度(2024年度) シラバス

教科:	外国語		科目名:	英会話		講座名:	英会話	
年次:	1・2年次	単位数:	2		区分:	自由選択	形態:	選択者
使用教科書・補助教材:	e STATION, TEDTALKS Keynote 1							
教科担当者:	YuxiaoDo / Novikova Ksenia / 幸野 成希 / 中川 絵美							

## 科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声・語彙・表現・文法の知識を、「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」を活用した実際のコミュニケーションにおいて運用する技能を高める。	コミュニケーションを行う目的・場面・状況等に応じて、幅広い話題について、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に表現するコミュニケーション能力を高める。	外国語を通じて、言語やその背景にある文化を尊重しようとする態度を育てる。また、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。

## 日常の学習方法

外国人指導員の先生と日本人の先生とのチームティーチングによる2種類の授業が1週間おきにあり、様々な教材を通して総合的に「読む・聞く・話す・書く」力をつけていきます。
--

## 履修上の注意(発展科目との関連)

いわゆる「実技」的な要素を多く持つ科目です。積極的に授業に参加し、間違いを恐れず、大きな声で英語を話してください。また、単に英語がうまく話せても、中身の無い空虚なコミュニケーションとならないよう、常に話したい内容(つまり様々な物事に対する自分の「意見」)をしっかり持つことが大切です。
--

## 年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	TEDTALKS Unit1-4	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝え合う力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重する態度を育成する。	TEDTALKS Unit1-4	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせているか。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝えているか。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重しようとしているか。	○	○	○	13
	eSTATION	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝え合う力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重する態度を育成する。	eSTATION VOA60 April-June	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせているか。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝えているか。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重しようとしているか。	○	○	○	13
					1学期配当時間計			26
2 学期	TEDTALKS Unit5-8	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝え合う力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重する態度を育成する。	TEDTALKS Unit5-8	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせているか。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝えているか。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重しようとしているか。	○	○	○	15
	eSTATION	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝え合う力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重する態度を育成する。	eSTATION VOA60 September-November	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせているか。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝えているか。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重しようとしているか。	○	○	○	15
					2学期配当時間計			30
3 学期	TEDTALKS Unit9-12	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝え合う力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重する態度を育成する。	TEDTALKS Unit9-12	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせているか。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝えているか。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重しようとしているか。	○	○	○	7
	eSTATION	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝え合う力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重する態度を育成する。	eSTATION VOA60 January-February	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせているか。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝えているか。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重しようとしているか。	○	○	○	7
					3学期配当時間計			14
					年間配当時間計			70

## 授業外での学習・講習・特別考査等

特別考査(春)	1学期実力テスト	夏季休業期間	特別考査(夏)	2学期実力テスト	冬季休業期間	特別考査(冬)	3学期実力テスト
---------	----------	--------	---------	----------	--------	---------	----------

# 都立新宿高等学校 令和6年度(2024年度) シラバス

教科:	外国語		科目名:	ドイツ語		講座名:	ドイツ語	
年次:	1・2年次	単位数:	2	区分:	自由選択	形態:	少人数	
使用教科書・補助教材:	『新装版・話すぞドイツ語!』(朝日出版社)							
教科担当者:	小沼和子							

## 科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ドイツ語での日常会話、聞き取りの能力と基本文法を習得する。	「実際に使えるドイツ語」を目指して、4技能「聞く・話す・読む・書く」力をバランスよく向上させる。	ドイツ語圏の地理や文化、生活様式についての知識を広げる。

## 日常の学習方法

コミュニケーション能力の向上を目標に授業を展開する。ドイツ語は英語と同じゲルマン系の言語で、英語と共通点が語彙においても文法においても多数ある。その点を意識して学習を進める。その点に意識して学習を進めると効率的でしょう。
--

## 履修上の注意(発展科目との関連)

--

## 年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	第1課	【知識及び技能】 動詞を主語に応じて人称変化を行うこと 【思考力、判断力、表現力等】 英語との語順における相違点が理解 【学びに向かう力、人間性等】 疑問詞を使って初対面の相手の名前	発音、動詞の人称変化、語順 聞、読、話[や]、話[発]、書	【知識及び技能】 単語テスト 【思考力、判断力、表現力等】 単語テスト 【学びに向かう力、人間性等】 授業への積極的な参加	○	○	○	6
	第2課	【知識及び技能】 人称代名詞が状況に応じて使い分け 【思考力、判断力、表現力等】 規則変化動詞と最重要動詞seinと 【学びに向かう力、人間性等】 他己紹介ができる。	名詞の形その1(1格)、数詞 聞、読、話[や]、話[発]、書	【知識及び技能】 単語テスト 【思考力、判断力、表現力等】 単語テスト 【学びに向かう力、人間性等】 授業への積極的な参加	○	○	○	6
	第3課	【知識及び技能】 不規則変化動詞の3つのパターンを理 【思考力、判断力、表現力等】 不規則変化動詞を人称に応じて運用 【学びに向かう力、人間性等】 好きな食べ物や飲み物を問うことがで	名詞の形その2(4格)、否定冠詞 聞、読、話[や]、話[発]、書	【知識及び技能】 単語テスト 【思考力、判断力、表現力等】 単語テスト 【学びに向かう力、人間性等】 授業への積極的な参加	○	○	○	6
	第4課	【知識及び技能】 文中での格の働きについて理解でき 【思考力、判断力、表現力等】 名詞、代名詞、定冠詞、不定冠詞に格 【学びに向かう力、人間性等】 相手の職業や兄弟姉妹について尋ね	所有冠詞、定冠詞類 聞、読、話[や]、話[発]、書	【知識及び技能】 単語テスト 【思考力、判断力、表現力等】 単語テスト 【学びに向かう力、人間性等】 授業への積極的な参加	○	○	○	8
1学期配当時間計								26
2 学 期	第5課	【知識及び技能】 話法の助動詞の機能について理解で 【思考力、判断力、表現力等】 話法の助動詞の人称変化を行うこと 【学びに向かう力、人間性等】 可能、義務、意志、希望についての表	名詞の複数形 聞、読、話[や]、話[発]、書	【知識及び技能】 単語テスト 【思考力、判断力、表現力等】 単語テスト 【学びに向かう力、人間性等】 授業への積極的な参加	○	○	○	6
	第6課	【知識及び技能】 所有冠詞と否定冠詞の機能について 【思考力、判断力、表現力等】 所有冠詞と否定冠詞の格変化を行う 【学びに向かう力、人間性等】 相手の家族の職業について問うことが	名詞の形その3(2格と3格)、人称代名 詞 聞、読、話[や]、話[発]、書	【知識及び技能】 単語テスト 【思考力、判断力、表現力等】 単語テスト 【学びに向かう力、人間性等】 授業への積極的な参加	○	○	○	8
	第7課	【知識及び技能】 定冠詞類の機能について理解し、格 【思考力、判断力、表現力等】 人称代名詞の3格及び4格を運用する 【学びに向かう力、人間性等】 身の回りの物についての相手の判断	前置詞 聞、読、話[や]、話[発]、書	【知識及び技能】 単語テスト 【思考力、判断力、表現力等】 単語テスト 【学びに向かう力、人間性等】 授業への積極的な参加	○	○	○	8
	第8課	【知識及び技能】 前置詞の格支配を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 前置詞を適切に運用することができ 【学びに向かう力、人間性等】 交通手段についての表現ができる。	分離動詞 聞、読、話[や]、話[発]、書	【知識及び技能】 単語テスト 【思考力、判断力、表現力等】 単語テスト 【学びに向かう力、人間性等】 授業への積極的な参加	○	○	○	8
2学期配当時間計								30



都立新宿高等学校 令和6年度(2024年度) シラバス

教科:	外国語		科目名:	フランス語		講座名:	フランス語	
年次:	1・2年次	単位数:	2	区分:	自由選択	形態:	選択者	
使用教科書・補助教材:	『フランス語の方法』(駿河台出版社)							
教科担当者:	鈴木典子							

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基本文法や表現、語彙を身につける	場面に合わせた適切な言語表現を使うことができる	積極的にコミュニケーションをはかろうとする姿勢を身につける

日常の学習方法

発話練習・グループワーク・ペアワーク・発表に積極的に参加する フランス・フランス語圏の文化に広く関心を持ち、理解しようとする
---

履修上の注意(発展科目との関連)

特になし
------

年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	第1課	【知識及び技能】 挨拶・自己紹介の基本を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 男性形・女性形を理解して表現する 【学びに向かう力、人間性等】 自分を紹介する	文字と発音の基本 男性形・女性形 自己紹介	【知識及び技能】 挨拶・自己紹介の表現を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 男性形・女性形を使い分けられる 【学びに向かう力、人間性等】 自己紹介ができる	○	○	○	6
	第2課	【知識及び技能】 人称や動詞の活用の基本を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 人について描写・紹介をする 【学びに向かう力、人間性等】 人について話したり質問したりする	動詞の活用 紹介に必要な表現	【知識及び技能】 人称や動詞の活用を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 相手に応じて表現を選択できる 【学びに向かう力、人間性等】 人について話したり質問できる	○	○	○	6
	第3課	【知識及び技能】 否定・疑問の表現を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 人について質問したり描写したりする 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に質問したり答えたりする	動詞の活用 疑問形・否定形 会話の基本	【知識及び技能】 疑問形・否定形を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 適切な活用・形を使うことができる 【学びに向かう力、人間性等】 質問にははっきり答えることができる	○	○	○	6
	第4課	【知識及び技能】 好き・嫌いの表現を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 好き・嫌いの程度を表現する 【学びに向かう力、人間性等】 好き・嫌いについて会話する	動詞の活用 冠詞	【知識及び技能】 好き・嫌いの表現を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 自分の好き・嫌いについて表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 好き・嫌いについて会話ができる	○	○	○	4
	第5課	【知識及び技能】 理由をたずねたり説明したりする 【思考力、判断力、表現力等】 家族や友人について話す 【学びに向かう力、人間性等】 人について様々な情報を得る	理由を説明する 会話の基本 所有形容詞 形容詞	【知識及び技能】 所有形容詞や形容詞を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 家族や友人について話すことができる 【学びに向かう力、人間性等】 家族や友人について会話ができる	○	○	○	2
	第6課	【知識及び技能】 物について説明する 【思考力、判断力、表現力等】 適切な冠詞を用いて物を表現する 【学びに向かう力、人間性等】 物について会話をする	冠詞 所有の表現 単数・複数	【知識及び技能】 冠詞や所有の表現を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 適切な冠詞を用いて物を表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 物について会話ができる	○	○	○	2
								26
	第7課	【知識及び技能】 物を描写するための表現を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 形容詞を適切に用いて物を表現する 【学びに向かう力、人間性等】 物について描写する	動詞の活用 形容詞の位置と一致	【知識及び技能】 形容詞・前置詞を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 形容詞を適切に使うことができる 【学びに向かう力、人間性等】 物を描写できる	○	○	○	5
	第8課	【知識及び技能】 位置関係・量を表す表現を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 前置詞や表現を適切に使う 【学びに向かう力、人間性等】 物の位置関係や量を説明する	前置詞 形容詞	【知識及び技能】 位置関係・量の表現を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 状況を描写できる 【学びに向かう力、人間性等】 物の位置関係や量を説明できる	○	○	○	5

2 学期	第9課	【知識及び技能】 注文・買い物の表現を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 注文や買い物をする 【学びに向かう力、人間性等】 フランスの食文化を理解する	メニューの理解 注文・買い物の仕方	【知識及び技能】 注文や買い物の表現を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 注文や買い物ができる 【学びに向かう力、人間性等】 食文化への理解を深めている	○	○	○	5
	第10課	【知識及び技能】 食習慣に関わる表現を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 自分の食習慣について表現する 【学びに向かう力、人間性等】 食生活についての会話をする	部分冠詞 レシピの理解 動詞の活用 グラフの理解	【知識及び技能】 食習慣の語彙や表現を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 食習慣について説明や質問ができる 【学びに向かう力、人間性等】 食生活について会話ができる	○	○	○	5
	第11課	【知識及び技能】 国や天候の語彙を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 国や天候について表現する 【学びに向かう力、人間性等】 国や天気について話す	国々の名称・前置詞 天気 非人称構文	【知識及び技能】 国やその前置詞を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 適切な語彙を選択できる 【学びに向かう力、人間性等】 国や天気について話すことができる	○	○	○	5
	第12課	【知識及び技能】 行く・来るに関わる表現を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 行き先や出身地について表現する 【学びに向かう力、人間性等】 行き先や出身地について会話をする	動詞の活用 冠詞の縮約	【知識及び技能】 動詞や冠詞を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 行き先や出身地について表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 行き先や出身地について会話ができる	○	○	○	5
								30
3 学期	第13課	【知識及び技能】 時刻の言い方を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 時刻を使った表現を身につける 【学びに向かう力、人間性等】 時刻を表現したり聞き取ったりする	時刻 時刻を使った表現	【知識及び技能】 時刻の表現を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 時刻を使って様々な表現ができる 【学びに向かう力、人間性等】 時刻を使った会話や聞き取りができる	○	○	○	4
	第14課	【知識及び技能】 代名動詞や日課を表す表現を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 自分や人の日課について話す 【学びに向かう力、人間性等】 日課について会話をする	代名動詞 習慣の表現	【知識及び技能】 代名動詞を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 自分や人の日課について話ができる 【学びに向かう力、人間性等】 日課について会話ができる	○	○	○	4
	第15課	【知識及び技能】 過去の表現を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 過去の行動や出来事を話す 【学びに向かう力、人間性等】 過去のことについて会話をする	複合過去形 疑問形・否定形	【知識及び技能】 過去形を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 適切な過去形を使うことができる 【学びに向かう力、人間性等】 過去のことについて会話ができる	○	○	○	6
								14
年間配当時間計								70

授業外での学習・講習・特別考査等

特別考査(春) 実施範囲等	1学期実力テスト 実施範囲等	夏季休業期間	特別考査(夏) 実施範囲等	2学期実力テスト 実施範囲等	冬季休業期間	特別考査(冬) 実施範囲等	3学期実力テスト 実施範囲等
	1学期の学習内容	異文化研究		2学期の学習内容			1年間の学習内容

# 都立新宿高等学校 令和6年度(2024年度) シラバス

教科:	外国語		科目名:	中国語		講座名:	中国語	
年次:	1・2年次	単位数:	2	区分:	自由選択	形態:	少人数	
使用教科書・補助教材:	『新・高校版 中国語はじめの一步』(白水社)							
教科担当者:	高石 美穂							

## 科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
中国語のあいさつや自己紹介を理解する。	中国語であいさつや自己紹介ができるようになる。	中国語圏の習慣、文化、考え方などを知り、積極的に発話する。

## 日常の学習方法

学習項目の復習
---------

## 履修上の注意(発展科目との関連)

--

## 年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	第1課	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	中国語とは？発音 あいさつ	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	16
	第2課	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	指示代名詞・疑問詞疑問文	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	10
		【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】		【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】				
1学期配当時間計								26
2 学 期	第3課	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	動詞述語文	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	10
	第4課	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	量詞・形容詞	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	10
	第5課	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	日付・時刻	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	10
		【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】		【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】				
2学期配当時間計								30

3 学 期	第6課	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	完了	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	6
	第7課	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	介詞	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	8
		【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】		【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】				
3学期配当時間計								14
年間配当時間計								70

授業外での学習・講習・特別考査等

特別考査(春) 実施範囲等	1学期実力テスト 実施範囲等	夏季休業期間	特別考査(夏) 実施範囲等	2学期実力テスト 実施範囲等	冬季休業期間	特別考査(冬) 実施範囲等	3学期実力テスト 実施範囲等
		レポート作成					

# 都立新宿高等学校 令和6年度(2024年度) シラバス

教科:	外国語		科目名:	韓国語		講座名:	韓国語	
年次:	1・2年次	単位数:	2	区分:	自由選択	形態:	選択者	
使用教科書・補助教材:	『Check! Can! Do! 韓国語』(朝日出版社)、プリント配布							
教科担当者:	石黒みのり							

## 科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
簡単な表現は聞き取ることができ、やりとりすることができる。	学習した文法及び語彙を積極的に使用し、自ら表現(発信)することができる。	韓国語に関心を持つことができる。日本語(母語)との共通点や違いを見つけることができる。

## 日常の学習方法

授業レポート(10点) + 確認テスト(20点) + 期末試験(70点) = 100点(評価)
---

## 履修上の注意(発展科目との関連)

--

## 年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学 期	文字編 Lesson1, 2	【知識及び技能】 ハングルを理解し読むことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 身近な物や名前をハングルで書くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習を振り返りながら、発見しながら学ぶことができる。	・韓国朝鮮語という言葉 ・韓国語とは何か ・韓国語と日本語の共通点 ・「ハングル」について ・ハンゲルの構造  ・基本母音 ・合成母音	【知識・技能】 単元の内容を理解している。 【思考・判断・表現】 単元の内容に関して表現できる。  【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に学習し、学習方法を自ら考えている。	○	○	○	6	
	文字編 Lesson3	【知識及び技能】 ハングルを理解し読むことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 身近な物や名前をハングルで書くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習を振り返りながら、発見しながら学ぶことができる。	・平音 ・激音 ・濃音	【知識・技能】 単元の内容を理解している。 【思考・判断・表現】 単元の内容に関して表現できる。  【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に学習し、学習方法を自ら考えている。	○	○	○	5	
	中間考査								
	文字編 Lesson4	【知識及び技能】 ハングルを理解し読むことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 身近な物や名前をハングルで書くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習を振り返りながら、発見しながら学ぶことができる。	パッチム ・口を開けるグループ ・口を閉じるグループ ・舌先をつけるグループ	【知識・技能】 単元の内容を理解している。 【思考・判断・表現】 単元の内容に関して表現できる。  【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に学習し、学習方法を自ら考えている。	○	○	○	5	
文法編 Lesson1	【知識及び技能】 韓国語を理解し読むことができる。 自分や友達の名前や職業を「～です」にできる。 【思考力、判断力、表現力等】 簡単な自己紹介を言うことができ、書くことができる。	名詞文 ・～は ・～です(か?)	【知識・技能】 単元の内容を理解している。  【思考・判断・表現】 単元の内容に関して表現できる。	○	○	○	5		

	<p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>自身の学習を振り返りながら、発見しながら学ぶことができる。</p>		<p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>積極的に学習し、学習方法を自ら考えている。</p>				
文法編 Lesson2	<p>【知識及び技能】</p> <p>韓国語を理解し読むことができる。自分や友達の名前や職業を「～ではありません」と否定形にできる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>自分や友達の名前や職業を否定形で言うことができ、書くことができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>自身の学習を振り返りながら、発見しながら学ぶことができる。</p>	<p>名詞文(否定形)</p> <p>・～が</p> <p>・～ではありません(か?)</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>単元の内容を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>単元の内容に関して表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>積極的に学習し、学習方法を自ら考えている。</p>	○	○	○	5
期末考査							
1学期配当時間計							26
文法編 Lesson3	<p>【知識及び技能】</p> <p>韓国語を理解し読むことができる。こそあど言葉を使うことができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>こそあど言葉で自分の周りを表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>自身の学習を振り返りながら、発見しながら学ぶことができる。</p>	<p>こそあど言葉</p> <p>・これ/それ/あれ</p> <p>・この/その/あの</p> <p>・ここ/そこ/あそこ</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>単元の内容を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>単元の内容に関して表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>単元の内容に関して表現できる。</p>	○	○	○	5
文法編 Lesson4	<p>【知識及び技能】</p> <p>韓国語を理解し読むことができる。自分の好きなことやもの、人についての表現を知っている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>自分の好きなことやもの、人について言うことができ、書くことができる。自分の通っている学校や住んで切る場所について言うことができ、書くことができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>自身の学習を振り返りながら、発見しながら学ぶことができる。</p>	<p>疑問詞</p> <p>・～は何ですか?</p> <p>・好きな～は何ですか?</p> <p>・～はどこですか?</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>単元の内容を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>単元の内容に関して表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>単元の内容に関して表現できる。</p>	○	○	○	5
文法編 Lesson5	<p>【知識及び技能】</p> <p>韓国語を理解し読むことができる。時間、ものの数や人数、年齢についての表現を知っている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>今の時間(時)を言うことができ、書くことができる。ものの数や人数を言うことができ、書くことができる。自分の年齢を言うことができ、書くことができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>自身の学習を振り返りながら、発見しながら学ぶことができる。</p>	<p>固有数詞</p> <p>・～時</p> <p>・～個</p> <p>・～人/名</p> <p>・～歳</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>単元の内容を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>単元の内容に関して表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>単元の内容に関して表現できる。</p>	○	○	○	4

2  
学  
期

<p>文法編 Lesson6</p>	<p>【知識及び技能】 韓国語を理解し読むことができる。 時間、日付、値段の表現について知っている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 今の時間(分)を言うことができ、書くことができる。 自分の誕生日を言うことができ、書くことができる。 ものの値段を言うことができ、書くことができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習を振り返りながら、発見しながら学ぶことができる。</p>	<p>漢数詞 ・～分 ・～月～日 ・～ウォン/円</p>	<p>【知識・技能】 単元の内容を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 単元の内容に関して表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容に関して表現できる。</p>		<p>○ ○ ○</p>	<p>4</p>
中間考査						
<p>文法編 Lesson7</p>	<p>【知識及び技能】 韓国語を理解し読むことができる。 物、予定や身近な人の有無の表現について知っている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 物のあるなしを言うことができ、書くことができる。 予定や身近な人のあるなしを言うことができ、書くことができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習を振り返りながら、発見しながら学ぶことができる。</p>	<p>存在詞1 ・～があります、います(か?) ・～がありません、いません(か?)</p>	<p>【知識・技能】 単元の内容を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 単元の内容に関して表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容に関して表現できる。</p>		<p>○ ○ ○</p>	<p>4</p>
<p>文法編 Lesson8</p>	<p>【知識及び技能】 韓国語を理解し読むことができる。 教室や学校内の単語、学校の周りに何があるかの表現について知っている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 教室や学校内のどこに何があるかについて言うことができ、書くことができる。 学校の周りに何があるかについて言うことができ、書くことができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習を振り返りながら、発見しながら学ぶことができる。</p>	<p>存在詞2 ・～に ・～に～があります、います(か?)</p>	<p>【知識・技能】 単元の内容を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 単元の内容に関して表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容に関して表現できる。</p>		<p>○ ○ ○</p>	<p>4</p>
<p>文法編 Lesson9</p>	<p>【知識及び技能】 韓国語を理解し読むことができる。 動詞・形容詞を使った表現について知っている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 動詞・形容詞を原型(基本形)から「です・ます体」について言うことができ、書くことができる。 自分の普段の生活について言うことができ、書くことができる。</p>	<p>動詞・形容詞の活用 ・～で ・～です、ます(か?)</p>	<p>【知識・技能】 単元の内容を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 単元の内容に関して表現できる。</p>		<p>○ ○ ○</p>	<p>4</p>

